

**Go To Eatキャンペーンに係る事業のうち
食事券発行委託事業（沖縄県）
〈実施報告書〉**

令和4年11月30日

〔Go To Eatキャンペーンおきなわ共同事業体〕

実施報告書 目次

1. 実施体制	
①. 事業主旨	3
②. 事業概要	3
③. 実施体制	4
④. 事業の実施に係る関係者との連絡調整を行う体制	5
⑤. 事業の実施に係る関係者との連絡調整を行う体制	6
⑥. 事業スケジュール	7
2. 食事券の発行、販売、回収	
①. 食事券の発行・販売について【プレミアム食事券（紙）】	10
②. 同上【プレミアム食事券（紙）の仕様】	11
③. 同上【紙食事券の販売方法・購入時期】	12
④. 同上【プレミアム食事券（紙）の購入者と加盟店舗の流れ】	13
⑤. 食事券の発行・販売について【プレミアム食事券（電子）】	14
⑥. 同上【プレミアム食事券（電子）の購入者と加盟店舗の流れ】	15
3. 食事券の使用、回収後の飲食店への代金の振込	
①. 食事券の回収方法【プレミアム食事券（紙）】	17
②. 同上【利用済みの食事券の保管・セキュリティ体制・廃棄】	18
4. 実績確認監査等事業者への報告	
①. フローチャート	19
②. 実績確認監査等事業者との連絡窓口	19
5. 相談窓口・申請案内等事業者との連携	
①. 連絡方法のフローチャート	20
②. 相談窓口・申請案内等事業者との連絡窓口	20
6. 飲食店の新規加盟促進	
①. 連合会を通じた全地域の飲食店への周知と新規加盟促進	21
②. 地域の商工会団体との連携	22
③. WEB環境の無い加盟店への対応	22
④. GoToEat キャンペーンおきなわ共同事業体 記者発表	22
⑤. 加盟店ツール一式	23
7. 消費者の利用促進	
①. ホームページ	28
②. 広報・プロモーション：新聞記事	34
③. 広報・プロモーション：YouTube等、動画配信	39
④. 広報・プロモーション：WEB広告配信	40

実施報告書 目次

8. 不正防止対策	
①. 不正防止の為の対策	54
②. 不正防止の為の約款策定と掲示	55
9. 問合せ対応	
①. コールセンターの設置	57
②. 新型コロナウイルス感染防止対策	57
③. コールセンターの実績	57
10. その他	
①. アンケート調査	58
11. 所感	71

1. 実施体制

①. 事業主旨

新型コロナウイルス感染症の影響による飲食店事業者の売り上げ減少に伴う緊急経済対策を目的として事業を実施しました。

②. 事業概要

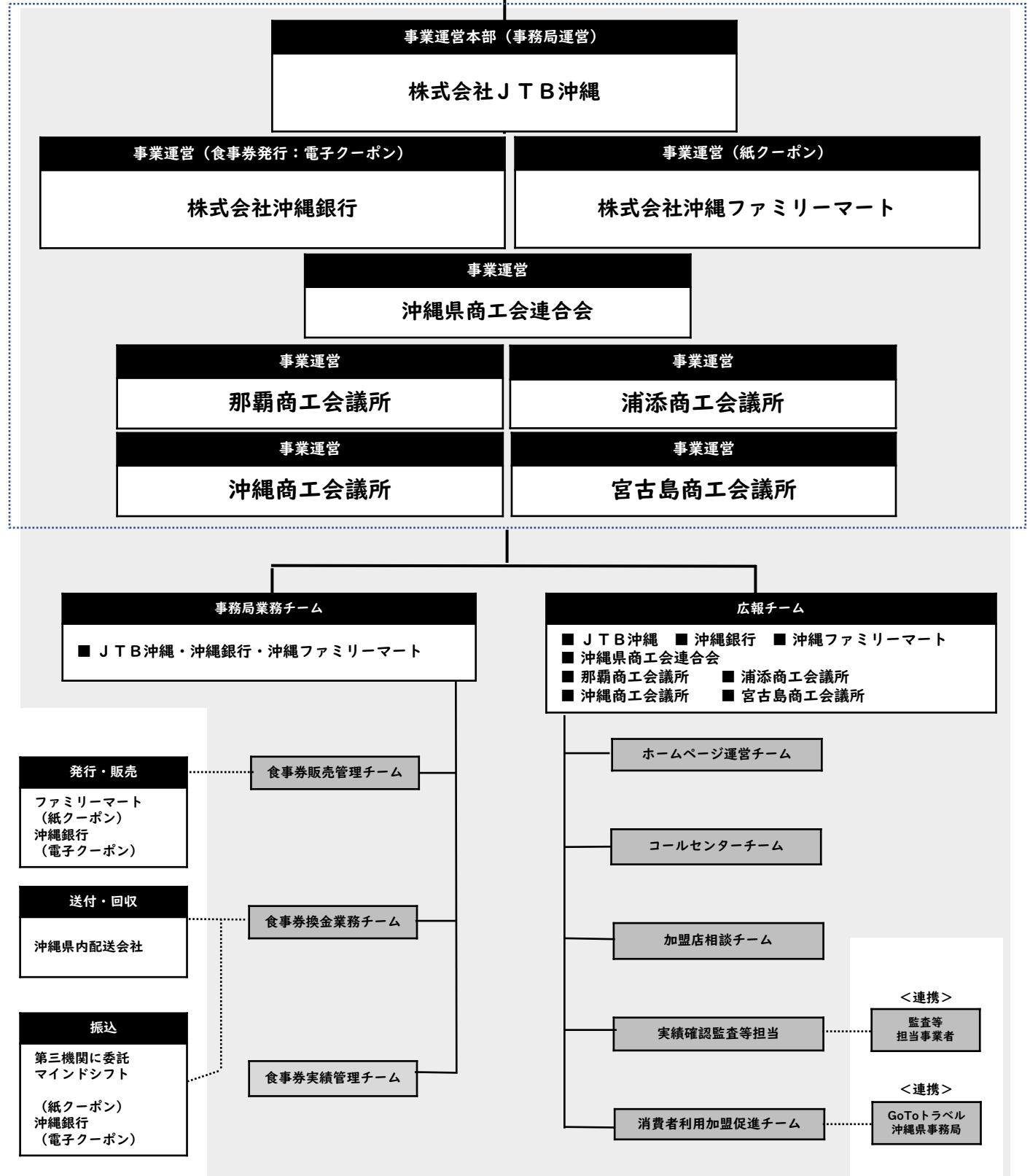
食事券名称	Go To Eatキャンペーンに係る事業のうち食事券発行委託事業(沖縄県)
発行額	60億円(食事券売上48億円+プレミアム部分12億円)
発行冊数	【紙クーポン】 300,000冊 【電子クーポン】 480,000冊
券面額／発行単位	【紙クーポン】 1冊10,000円／1,000円券×10枚 【電子クーポン】 1冊6,250円、12,500円、18,750円、25,000円
販売価格	【紙クーポン】 8,000円×1冊(消費税込)※25%のプレミアム付 【電子クーポン】 5,000円×1冊(消費税込)、10,000円×1冊(消費税込) 15,000円×1冊(消費税込)、20,000円×1冊(消費税込) ※25%のプレミアム付
販売期間	令和2年11月1日(日)0:00 ～ 令和4年7月31日(日)23:59 ※販売停止期間あり
利用期間	令和2年11月1日(日) ～ 令和4年8月31日(水) ※利用停止期間あり
購入限度	1回につき1人2冊まで
利用可能店舗	沖縄県内の飲食店に対して幅広く公募した上で加盟店として登録 (加盟店舗数は2,413店舗) 【加盟店登録条件】 ①日本標準産業分類の「76飲食店」に分類される飲食店のうち、食品衛生法第52条第1項の許可を得ている飲食店であり、かつ、その場で飲食させる事業所とし、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第4項に規定される「接待飲食等営業」を営む飲食店を除く。 ②「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(改定)」に基づく外食業の事業継続のためのガイドライン」に基づき、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策に取り組んでいる店舗。
実績	【販売実績(額面金額)】 (紙クーポン) 947,920,000円 (電子クーポン) 1,715,212,500円 【換金実績】 2,626,121,057円 【給付金等相当額】 524,238,205円

③.実施体制【都道府県コンソーシアム型】

委託者

農林水産省

Go To Eatキャンペーンおきなわ共同事業体



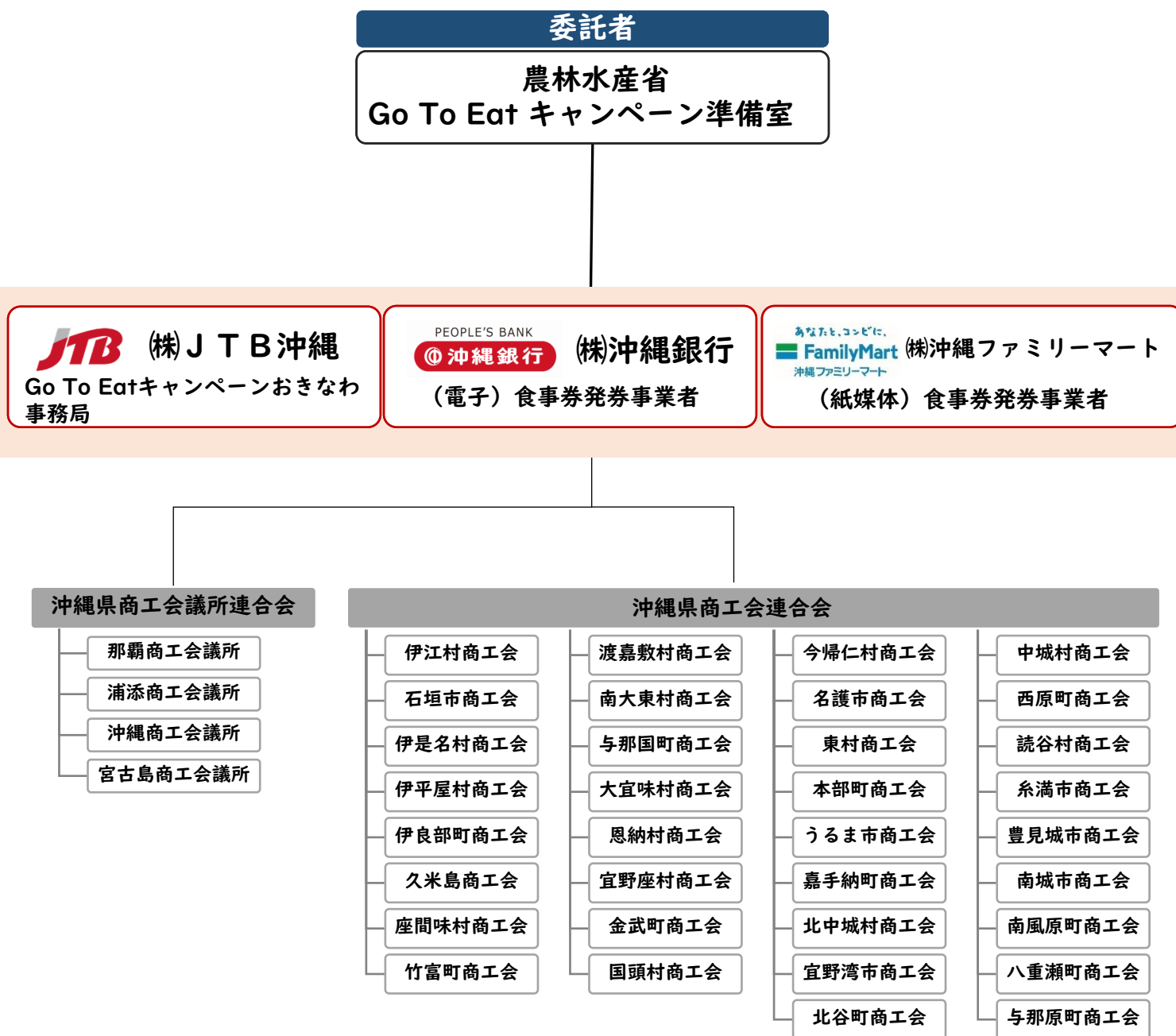
④.事業の実施に係る関係者との連絡調整を行う体制

関係機関との協力の下、役割分担を明確にした実施体制を構築しました。

 株式会社 J T B 沖縄	●実施運営事務局業務（事業全体計画の策定） ●各関係機関との調整 ●入金管理、利用可能店舗の換金管理 ●各書面の管理、制作管理 スケジュール管理など ●加盟店向けアンケート実施
  株式会社 沖縄銀行	●加盟飲食店の登録業務 ●食事券発行業務（電子クーポン） ●加盟飲食店用換金キット、募集から精算に利用するものを印刷 ●主に連携する各商工団体との窓口 ●Go to Eatキャンペーン沖縄事務局確認のもと、各取扱店舗への送金（電子クーポン） ●食事券広報・PR費用（利用者・加盟飲食店）
 株式会社沖縄ファミリーマート （沖縄県内328店舗）	●食事券発行業務（紙クーポン）※株式会社EVENTIFY（イベンティファイ） ●店頭販売（ファミリーマート） ●店頭での告知（店内放送、掲示チラシ） ●売上管理
カウント・保管・コールセンター  株式会社 K D D I エボルバ	●食事券カウントに関する業務全般 ●加盟飲食店から回収した利用済み食事券の仕分け ●精算データ作成 ●コールセンター業務 ①加盟登録店からの振込金額差異等にお答え ②購入者からの問い合わせに対応 ③加盟飲食店からの問い合わせ対応 ●使用済み食事券の保管 ●使用済み食事券の廃棄処理など
紙クーポン加盟店登録・振込  株式会社マインドシフト	●加盟飲食店登録に係る作業 ●振込データ作成 ●振込作業
 沖縄県商工会連合会 沖縄県商工連合会	●飲食店の新規加盟促進 ・会員への周知 ・会員への加盟店募集の告知
 那覇商工会議所 NAHA CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY 那覇商工会議所	●飲食店の新規加盟促進 ・会員への周知 ・会員への加盟店募集の告知
 浦添商工会議所 The Urasoe Chamber of Commerce & Industry 浦添商工会議所	●飲食店の新規加盟促進 ・会員への周知 ・会員への加盟店募集の告知
 沖縄商工会議所 沖縄商工会議所	●飲食店の新規加盟促進 ・会員への周知 ・会員への加盟店募集の告知
 宮古島商工会議所 Miyakojima Chamber of Commerce and Industry 宮古島商工会議所	●飲食店の新規加盟促進 ・会員への周知 ・会員への加盟店募集の告知

⑤.事業の実施に係る関係者との連絡調整を行う体制

沖縄県商工会連合会（沖縄県内34の商工会）、沖縄県商工会議所連合会（那覇・浦添・沖縄・宮古島）と連携をとり、沖縄県内の飲食店に広く告知できる体制を整えました。



⑥-1.事業スケジュール

年月	週	食事券 販売	食事券 利用	コール センター	加盟店	告知	振込 (紙)	振込 (電子)	全体
2020年 10月	1週目								
	2週目								事務局設置
	3週目								コールセンター設置
	4週目								加盟店募集
	5週目								加盟店登録
11月	1週目								
	2週目								スターターキット送付
	3週目	販売期間							
	4週目								
	5週目								
12月	1週目								
	2週目								
	3週目		飲食店内可能 (時短要請)						時短要請期間(22時以降)
	4週目					12/25	12/25		
	5週目								
2021年 1月	1週目								
	2週目					1/8	1/8		
	3週目								
	4週目								
	5週目					1/25	1/25		時短要請期間(20時以降)
2月	1週目								
	2週目						2/9	2/9	
	3週目								
	4週目						2/25	2/25	
3月	1週目								
	2週目						3/10	3/10	
	3週目								
	4週目						3/25	3/25	
	5週目								
4月	1週目								
	2週目						4/9	4/9	まん延防止等重点措置
	3週目								
	4週目						4/23	4/23	
	5週目								
5月	1週目								
	2週目						5/10	5/10	
	3週目								
	4週目								
	5週目						5/25	5/25	緊急事態宣言
6月	1週目								
	2週目						6/10	6/10	
	3週目								
	4週目								
	5週目						6/25	6/25	

⑥-2.事業スケジュール

月	週	販売	利用	コール センター	加盟店 募集	告知	振込 (紙)	振込 (電子)	全体
2021年 7月	1週目								
	2週目						7/9	7/9	
	3週目								
	4週目								
	5週目						7/26	7/26	
8月	1週目								
	2週目		持ち帰り 配達のみ				8/10	8/10	
	3週目								
	4週目								
	5週目						8/25	8/25	
9月	1週目								
	2週目						9/10	9/10	
	3週目								
	4週目								
	5週目						9/25	9/25	
10月	1週目								
	2週目						10/8	10/8	
	3週目								
	4週目								
	5週目						10/25	10/25	販売終了
11月	1週目								
	2週目						11/10	11/10	
	3週目								
	4週目						11/25	11/25	
12月	1週目								
	2週目	販売期間					12/10	12/10	
	3週目								
	4週目								
	5週目						12/24	12/24	利用期間終了
2022年 1月	1週目								
	2週目						1/11	1/11	
	3週目								
	4週目								
	5週目						1/25	1/25	
2月	1週目								
	2週目						2/10	2/10	
	3週目		持ち帰り 配達のみ						
	4週目								
	5週目						2/25	2/25	
3月	1週目								
	2週目						3/10	3/10	
	3週目								
	4週目								
	5週目						3/25	3/25	

⑥-3.事業スケジュール

月	週	販売	利用	コール センター	加盟店 募集	告知	振込 (紙)	振込 (電子)	全体
2022年 4月	1週目								
	2週目						4/8	4/8	
	3週目								
	4週目								
	5週目						4/25	4/25	
5月	1週目								
	2週目		持ち帰り 配達のみ				5/10	5/10	
	3週目								
	4週目								
	5週目						5/25	5/25	
6月	1週目								
	2週目						6/10	6/10	
	3週目								
	4週目								
	5週目						6/24	6/24	
7月	1週目								
	2週目	販売期間					7/8	7/8	食事券販売再開
	3週目								
	4週目		飲食店内可能						
	5週目						7/25	7/25	食事券販売終了
8月	1週目								
	2週目						8/10	8/10	
	3週目								
	4週目						8/25	8/25	食事券利用終了
	5週目								
9月	1週目								
	2週目						9/9	9/9	
	3週目								
	4週目								
	5週目						9/26	9/26	
10月	1週目								
	2週目								
	3週目						10/14	10/14	
	4週目								
	5週目								
11月	1週目								
	2週目								
	3週目								
	4週目								
	5週目								事業終了

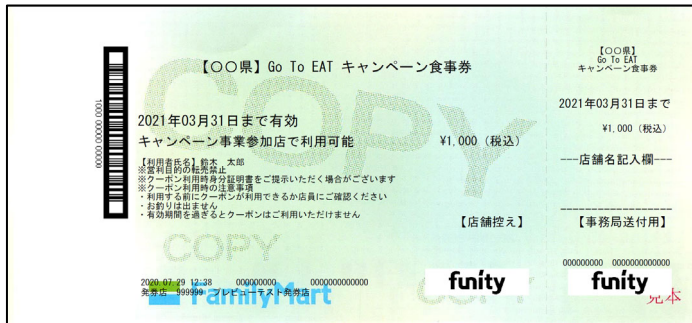
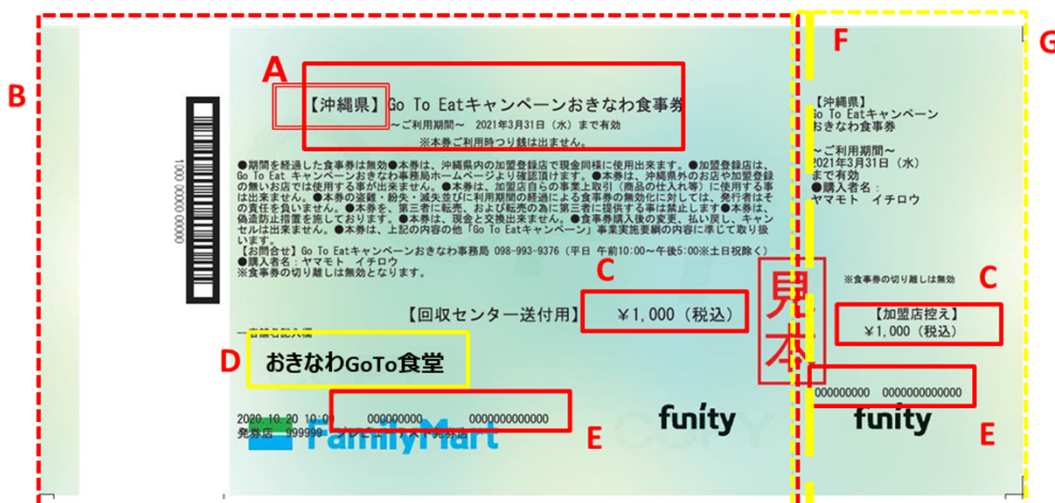
2. 食事券の発行、販売、回収

①. 食事券の発行・販売について【プレミアム食事券（紙）】

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、インターネットでの食事券のお申込み及び沖縄県内ファミリーマート店内受付機の操作・レジにて販売・発券をしました。

名称	Go To Eatキャンペーンに係る事業のうち食事券発行委託事業（沖縄県）
部数	【紙クーポン】300,000冊
券面額 発行単位	【紙クーポン】1冊10,000円／1,000円券×10枚
販売価額	【紙クーポン】8,000円×1冊（消費税込）※25%のプレミアム付
サイズ	縦76×横160mm
印刷形状 券面記載事項	表4色/裏1色 両面印刷（表紙に通し番号印刷）  ①利用期間：2020年11月1日（日）0:00～2022年7月31日（日）23:59 ②期限切れ食事券無効告知 ③食事券使用に關しての取り扱い留意事項 ④通し番号 ⑤取扱店押印またはサイン欄 ⑥登録者氏名（WEB申込者）
発券可能期間	2020年11月1日（日）0:00 ～ 2022年7月31日（日）23:59 ※販売・発券停止期間あり
店舗数	沖縄県内ファミリーマート328店舗
市町村別店舗	那覇市(80) 沖縄市(36) うるま市(26) 浦添市(22) 宜野湾市(16) 糸満市(14) 名護市(16) 豊見城市(10) 南城市(5) 本部町(2) 金武町(3) 恩納村(2) 今帰仁村(1) 国頭村(1) 大宜味村(1) 読谷村(8) 西原町(4) 北谷町(10) 北中城村(7) 中城村(4) 嘉手納町(3) 南風原町(10) 八重瀬町(3) 伊江村(2) 石垣市(19) 宮古島市(19) 久米島町(2)
券面記載事項	

②. 食事券の発行・販売について【プレミアム食事券（紙）の仕様】

名称	Go To Eatキャンペーンに係る事業のうち食事券発行委託事業(沖縄県)														
部数	【プレミアム食事券（紙）】300,000冊														
偽造防止技術	・コピー機で印刷した場合「COPY」が表示される ・インターネット申込者の氏名が印字され、複製及び転売の抑止力となる 														
券面記載事項	①有効期間：2021年3月31日（水）まで有効 ※有効期間の延長あり ②利用者氏名 ③商品券使用に関しての取り扱い留意事項  <table border="1"> <tr> <td>A</td><td>【沖縄県】Go To Eatキャンペーンおきなわ食事券</td></tr> <tr> <td>B</td><td>回収センター送付（大きい片）</td></tr> <tr> <td>C</td><td>券面額</td></tr> <tr> <td>D</td><td>店舗名記載欄</td></tr> <tr> <td>E</td><td>管理項目</td></tr> <tr> <td>F</td><td>ミシン線</td></tr> <tr> <td>G</td><td>加盟店控え（小さい片）</td></tr> </table>	A	【沖縄県】Go To Eatキャンペーンおきなわ食事券	B	回収センター送付（大きい片）	C	券面額	D	店舗名記載欄	E	管理項目	F	ミシン線	G	加盟店控え（小さい片）
A	【沖縄県】Go To Eatキャンペーンおきなわ食事券														
B	回収センター送付（大きい片）														
C	券面額														
D	店舗名記載欄														
E	管理項目														
F	ミシン線														
G	加盟店控え（小さい片）														

③. 食事券の発行・販売について【紙食事券の販売方法】

ポイント

Famiポートの活用



利用者は50歳以上が37%

消費者目線での利便性

- ① いつでも購入可能 24時間利用可能・沖縄県内271店舗
- ② 支払い方法 現金・カード決済・バーコード決済・Tポイントなどで支払いが可能
- ③ 操作方法 シンプルな操作方法で容易に購入することが可能
- ④ 複数枚の発行が可能 複数枚発行が可能であり、少額の単位での発行が可能



画面サンプル
画面はシンプル
で容易に操作で
きます。



画面サンプル
複数枚での発行
ができるのは
ファミリーマー
トだけです。

▲券面サンプル

操作方法



① ふれる
メニューボタンの中から「Go To EAT」のサービスボタンをタッチすると、お申込み開始となります。



② 入力する
お申込内容が正しければ、「確認」または「発券」ボタンをタッチします。



③ 申込券の受取
FamiポートからFamiポート申込券(レシート)が発行されます。レシートに記載されたお申込内容と印刷枚数をお確かめください。



④ レジで支払う
レジにFamiポート申込券をお持ちください。



⑤ お渡し
Go To Eat キャンペーン食事券をお渡しいたします。
* 枚数・内容は今一度お客様自身でお確かめください

購入時のサポート体制

ファミリーマート店員

24時間営業のコンビニだからその24時間サポート



Famiポート コンシェルジュ

Famiポート横の電話から遠隔リモート操作でサポート



困った時は
コンシェルジュへ
ご相談ください。

こんな時...
操作方法がわからない?
支払い方法がわからない?
そんな疑問をその場で聞ける。

Famiポートで
お困りの時は

画面の
左側の電話で
コールセンターまで
ご相談ください。



④. 食事券の発行・販売について【紙食事券の購入時期】

新型コロナウイルス蔓延状況・熱中症リスクを鑑みて、発売当日の混雑を緩和することを目的に「Web先行発売」を設定しました。

Web先行販売期間

発売日の混雑緩和
※販売総額制限あり

Web申込

発券期間

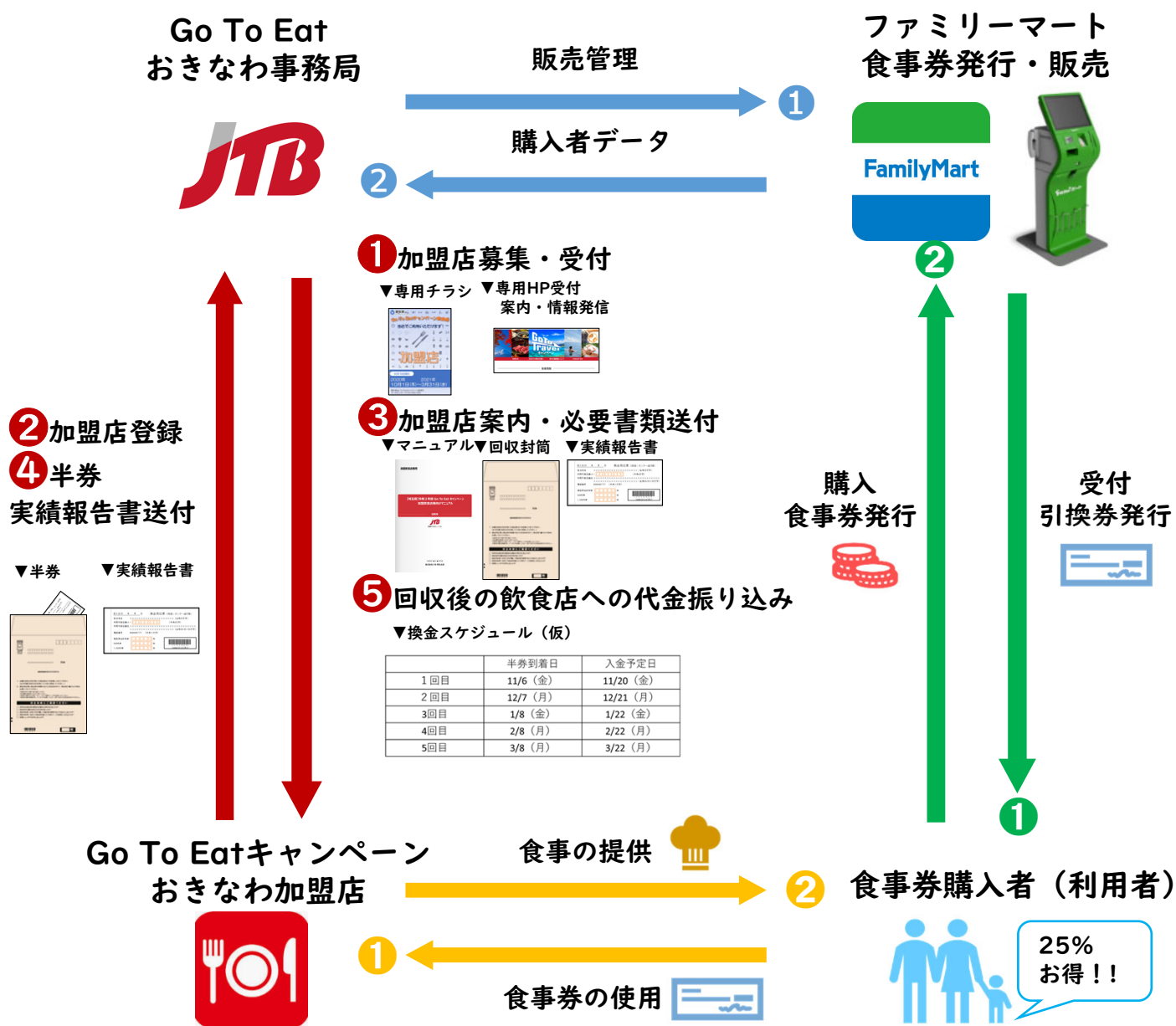
店頭販売期間

先行販売状況を鑑みて通常の店頭販売を開始

店頭Famiポート販売期間

④. 食事券の発行・販売について【プレミアム食事券（紙）の購入者と加盟店舗の流れ】

Go To Eatキャンペーンおきなわ専用サイトでの食事券の申し込みから、ファミリーマート店内受付機（Famiポート）の操作・レジでの購入の流れは以下の通りでした。



参照	対象	詳細
	▶ Go To Eat事務局 ▶ ファミリーマート	① ファミリーマートへの販売管理（在庫委託） ② 販売状況および購入者データの共有
	▶ ファミリーマート ▶ 沖縄県民（利用者）	① ファミリーマートのFamiポートにて受付・引換券発行 ② 引換券をレジにて精算・消費者へ食事券販売
	▶ 沖縄県民（利用者） ▶ 飲食店（加盟店）	① ファミリーマートで購入した食事券を飲食店で使用 ② 食事の提供
	▶ Go To Eat沖縄事務局 ▶ 飲食店様（加盟店）	① 加盟店の募集・案内・情報発信 ② 加盟店登録申請 ③ 加盟店案内・必要書類の送付 ④ 食事券の半券と実績報告書をGo To Eat沖縄事務局へ送付 ⑤ 加盟店へ代金の振り込み

⑤. 食事券の発行・販売について【プレミアム食事券（電子）】

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、Go To Eatキャンペーンおきなわ専用サイトで電子食事券をクレジットカードで購入、QRコードを提示し「おきぎんStarPay」の端末で決済することを可能としました。

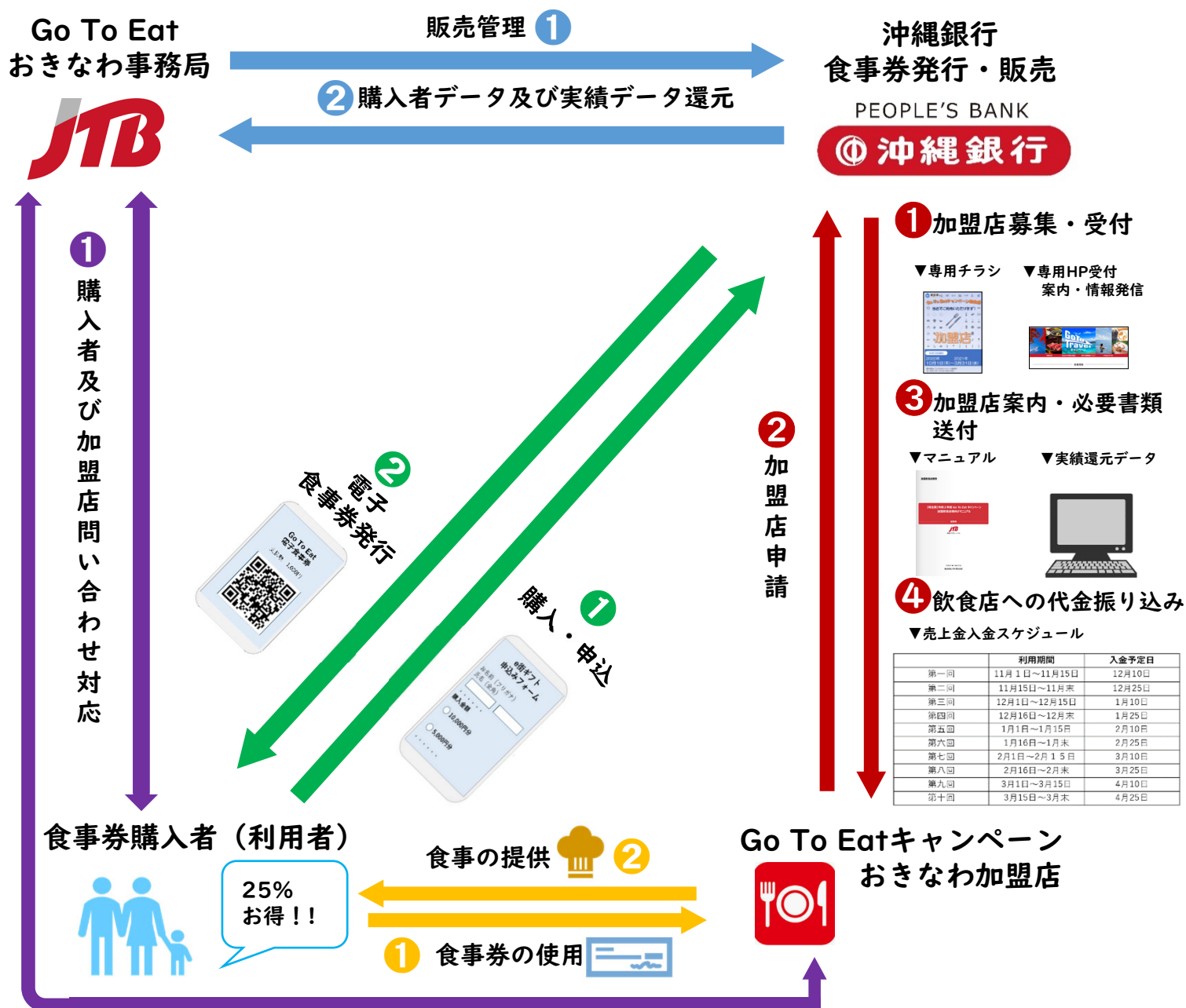
名称	Go To Eatキャンペーンに係る事業のうち食事券発行委託事業(沖縄県)
部数	【食事券（電子）】480,000冊
券面額 発行単位	【食事券（電子）】1冊6,250円・12,500円・18,750円・25,000円
販売価額	【食事券（電子）】5,000円×1冊（税込）、10,000円×1冊（税込） 15,000円×1冊（税込）、20,000円×1冊（税込） ※25%のプレミアム付
発行・販売	沖縄銀行
発券可能期間	2020年11月1日（日）0:00 ～ 2021年1月31日（日）23:59
不正防止に関する特記事項	①非対面で購入可能 Web販売により、対面接触を避けることができます。 ②衛生的に利用可能 QRコードの提示と読込による、非接触決済が可能。 ③効率的な資金管理 入金清算作業は沖縄銀行が一括して行います。

購入・申込み



電子食事券発行

⑥. 食事券の発行・販売について【プレミアム食事券（電子）の購入者と加盟店舗の流れ】



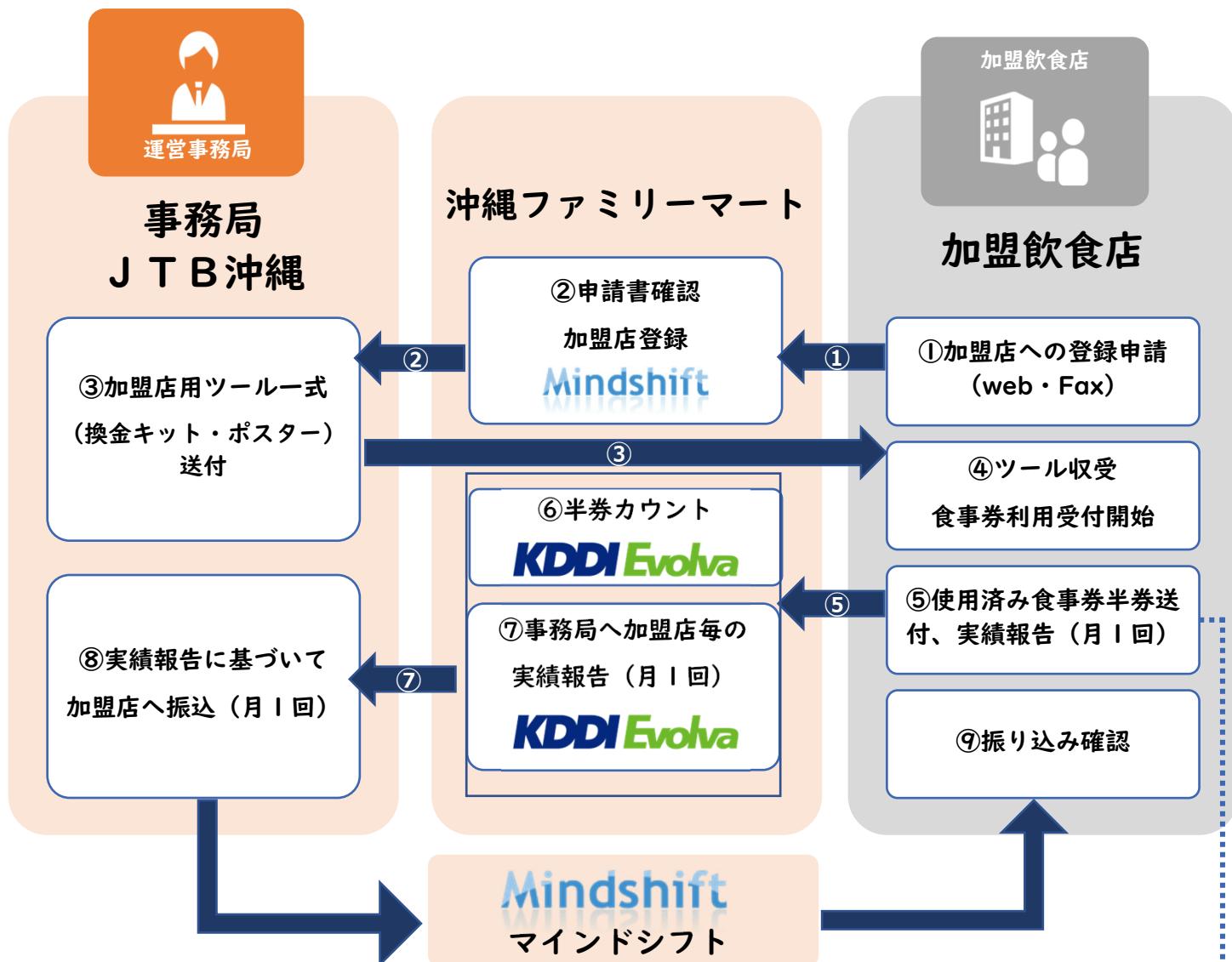
参照	対象	詳細
→	▶ Go To Eat事務局 ▶ 沖縄銀行	① 沖縄銀行への販売管理 ② 販売状況および購入者データの共有
→	▶ 沖縄銀行 ▶ 利用者	① 専用ページにて購入 ② 電子食事券発行
→	▶ 利用者 ▶ 加盟店	① 購入した電子食事券を飲食店で使用 ② 食事の提供
→	▶ 沖縄銀行 ▶ 加盟店	① 加盟店の募集・案内・情報発信 ② 加盟店申請 ③ 加盟店案内・必要書類の送付 ④ 加盟店へ代金の振り込み
→	▶ Go To Eat事務局 ▶ 利用者 ▶ 加盟店	① 問い合わせ対応

⑥. 食事券の発行・販売について【プレミアム食事券（電子）の購入者と加盟店舗の流れ】

名称	Go To Eatキャンペーンに係る事業のうち食事券発行委託事業(沖縄県)
決済方法	QRコード決済（非接触型決済）
発券可能期間	2020年11月1日（日）0:00～2021年3月31日（水）23:59
購入方法	「Go To Eat 電子食事券」の購入方法 専用ページで氏名、住所、電話番号、メールアドレス、クレジットカード番号等を入力して購入します。 メールアドレスに送付されるURLをタップし、支払金額を入力すればご利用いただけます。 上限金額を設定し、同一のメールアドレスからの超過購入を牽制することもできます。 必要情報を入力し購入 メールでURLを受取り QRコードを提示して利用 
利用方法	「Go To Eat 電子食事券」のご利用方法 県内「おきぎんStarPay」加盟店でご利用いただけます。  おきぎんStarPayでQRコードを読み取る

3. 食事券の使用、回収後の飲食店への代金の振込

①. 食事券の回収方法（プレミアム食事券（紙））】



回収・振込ツール

(左) 回收用伝票

1枚目回収センター控え
2枚目加盟店控え（ピンク）
2枚1セット×9セット分

(右) 回收用封筒

B 5 封筒 9枚
※料金受取人払い

**Go To Eat キャンペーンおきなわ
紙貨券 回収用係票**
(回収センター送付用)

下記ネ封内を記入してください
※書き方はマニュアルをお必ずご確認ください

1. 回収(送付)方法
この紙票、おみなに記入した人名、自治体(市町村)と〒番号・住所・氏名・年齢に合わせた宛先情報(住所)に貼る必要があります。

2. 加盟店店名精査
記入日 年 月 日

店 舗 名										
電 話 番 号										
住 居										
経 営 者 名										
シャープサービスカウンター 電話番号(店舗別)										

3. 回収券部金額

紙貨券枚数枚	枚
合 計 金 額	円分

4. お振込先
加盟店長様へお振込みの口座は、各加盟店にてご一問ください。
お振込の際、必ず「紙貨券回収センター」であることを記載してください。
お振込先(加盟店紙貨券専用)：〒100-0001 東京都千代田区丸の内1-9-1
振込先使用期間：2021年3月31日までです。

[回収センターへ送る]

〒 所在地(〒、番地) 郵便番号 市区町村 1382 郵便局名 支店名 法人名称 (必ず入力)	900-8790
(受取人) 沖縄那覇市久米 2-3-15 COI那覇ビル 4F 株式会社KDDIエールネット 那覇久米センター受付	
(住所) 沖縄ファミリーマート GoToEat キャンペーンおまわ 国蔵センター	

【ご注意ください】

- ①加盟店と提携した取り扱い紙食事券（大食い）のこの封筒に入ってください。
- ②回収用封筒に加盟店との「店舗情報」「紙食事券の枚数」「記入」の3点を記入ください。
- ③未入りの封筒はご返送下さい。ナチス文とはしないでください。

- ☐ 封入する紙食事券は【沖縄県】のGo To Eat キャンペーンの紙食事券ですか？
- ☐ 紙食事券の加盟店と受取り人は同じでしょうか？
- ☐ 紙食事券の大食い・復旧分の「商品名」記載欄を記入し、押印しましたか？
- ☐ 回収用封筒（2枚巻）を必ず順して紙食事券の枚数と記入部を記入しましたか？
- ☐ 最終じかに封入しましたか？

②. 食事券の回収方法【利用済みの食事券の保管・セキュリティ体制・廃棄】

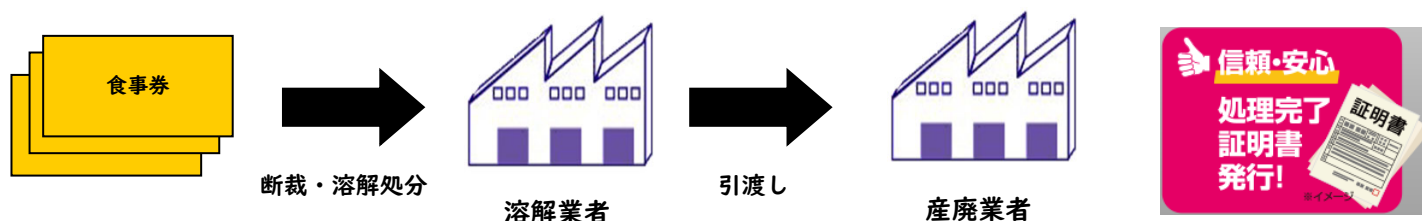
コンプライアンス・プログラム (JIS Q 15001)」の規程に準拠した「個人情報保護方針」に基づいた管理体制により、ハイセキュリティなサービスを提供しました。

人的安全管理	入社時及び退職時の機密保持契約の締結	全従業員（契約派遣、パート含む）を対象に入社時及び退職時に機密保持契約書を取り交わすことで機密情報の漏えい防止
	業務就業前・就業中の低位的情報セキュリティ教育	プライバシーマーク及びISMSに基づく、個人情報保護、情報セキュリティ管理教育資料に基づき従業員に対するセキュリティ教育を実施
物理的安全管理	敷地内警備	企業向けオンライン・セキュリティシステム セコムにてビル警備
	入退場管理システム	ICカードによる入退室管理
技術的安全管理	持込み物・データ書出し制限	USBメモリ等の記録媒体の持ち込みの禁止
	ウイルス対策	・インターネット接続しない閉域網の中に、スパイウェア検知機能を有する ・ウイルス検知パターン配信サーバーを設置し、最新のパターンファイルを適応
	PC・ネットワーク制限	PCへのアクセスはスマートオンによる個別認証
	データ消去方法	契約期間終了後、本案件で使用又は作成したすべてのデータを完全に抹消

③. 精算済み食事券の廃棄

利用済み商品券は金券としての価値はありませんが、利用済み食事券流出による不正利用や詐欺事件につながる危険性から、その処分には資格を持った指定業者が処理を行いました。

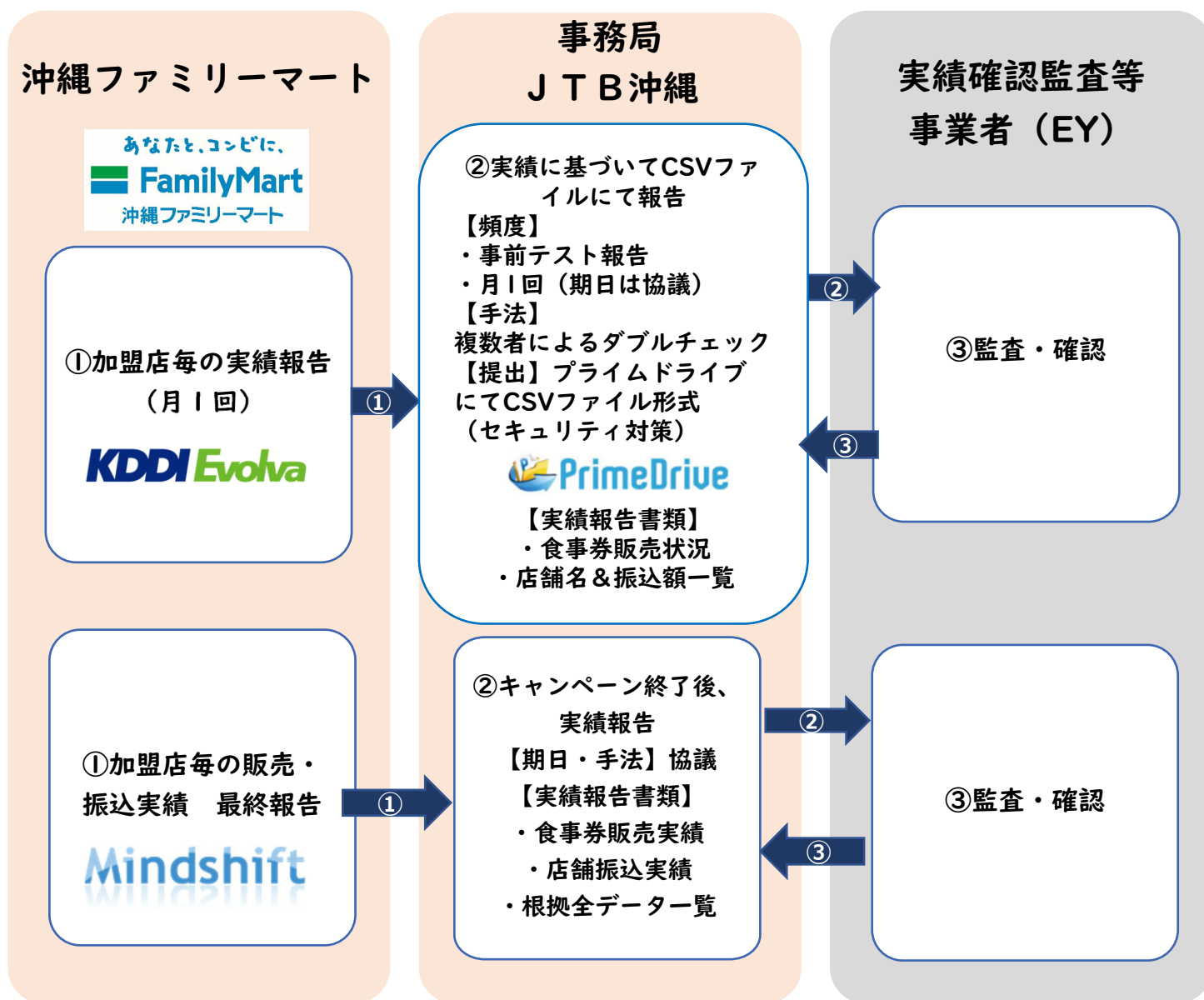
廃棄処分は溶解業者に依頼し、工場内部に設置した断裁・溶解処理装置により券の原型を留めない状態に加工しました。



4. 実績確認監査等事業者への報告

①. フローチャート

実績確認監査等事業者（EYストラテジー・アンド・コンサルティング）との連絡窓口を事務局内に設置し、毎月の報告やキャンペーン終了後の報告が円滑に行える体制を整えました。



②. 実績確認監査等事業者との連絡窓口

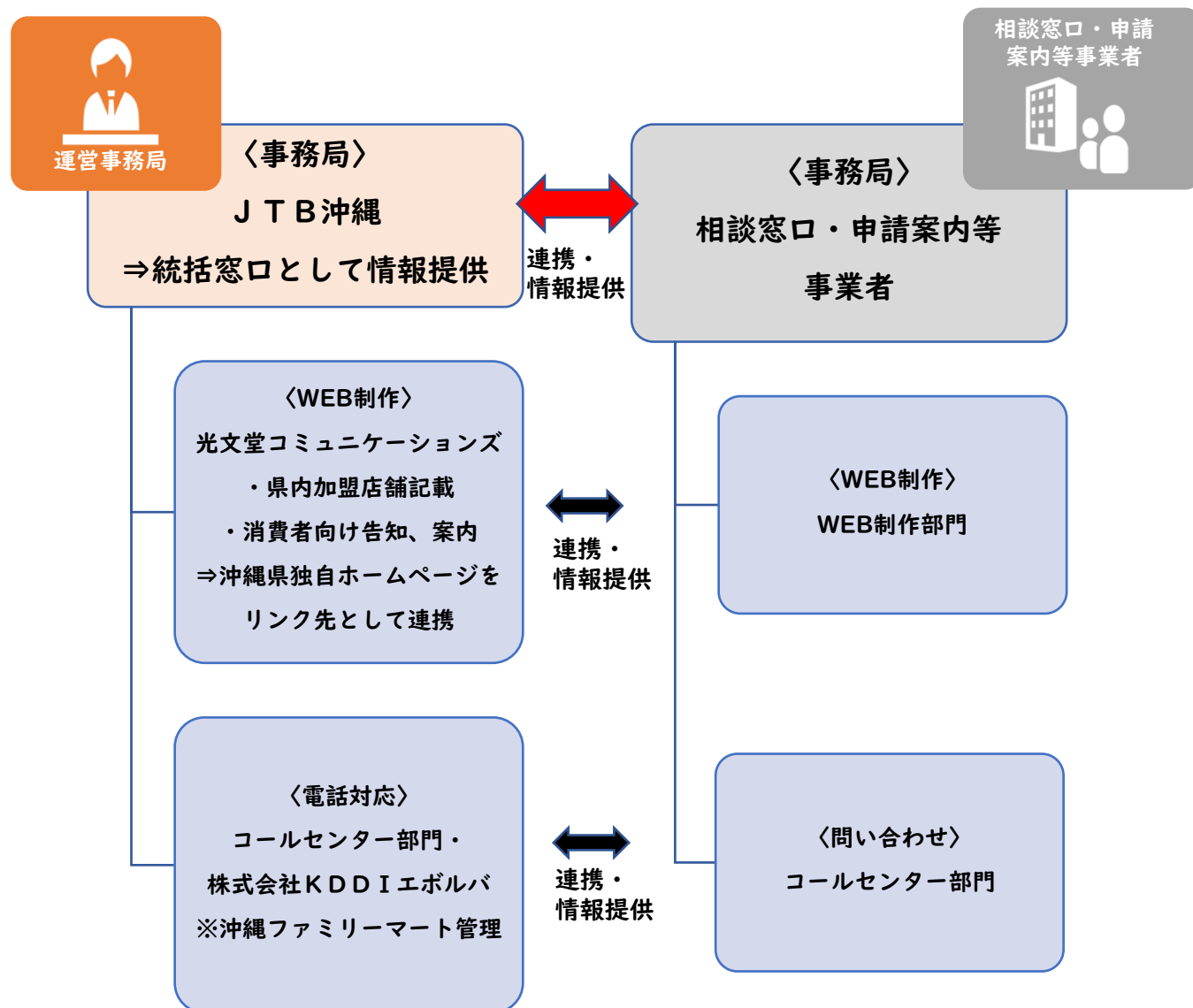
実績確認監査等事業者と連携し、不正防止のための監査・ヒアリング・抜き打ちチェック検査に協力しました。対応窓口は全業務を把握している下記責任者が対応いたしました。

名称	Go To Eat キャンペーンおきなわ事務局
連絡期間	2020年11月2日(月)～2022年11月30日(水)
設置場所	株式会社JTB沖縄内
対応時間	平日10:00～17:00(土・日曜日・祝祭日・年末年始は休み)

5. 相談窓口・申請案内等事業者との連携

①. 連絡方法のフローチャート

相談窓口・申請案内等事業者（株式会社博報堂）との連絡窓口を事務局内に設置し、消費者と飲食店への案内が円滑に進められるよう情報提供を行いました。



②. 相談窓口・申請案内等事業者との連絡窓口

相談窓口・申請案内等事業者と連携し、消費者・飲食店への案内が円滑に進められるよう情報提供しました。窓口は各関係機関と連携し、全業務を把握している責任者が対応しました。

名称	Go To Eat キャンペーン沖縄事務局
連絡期間	2020年11月2日（月）～2022年11月30日（水）
設置場所	株式会社JTB沖縄内
対応時間	平日10:00～17:00（土・日曜日・祝祭日・年末年始は休み）

6. 飲食店の新規加盟促進

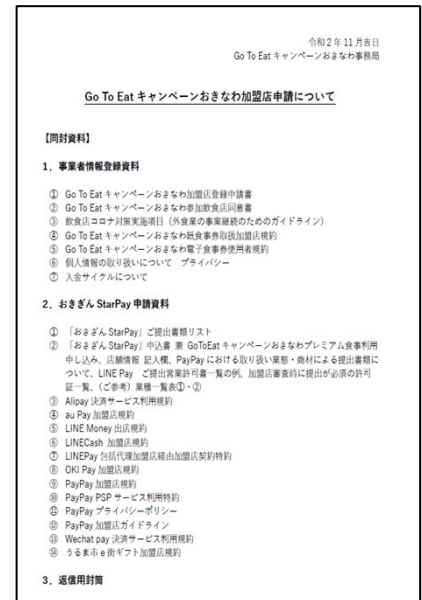
①. 連合会を通じた全地域の飲食店への周知と新規加盟促進

共同事業体の一員である沖縄県商工会連合会ならびに各地域の商工会議所が定期的に発信しているご案内や臨時のご案内を通じて、本事業の新規加盟店募集の告知を行いました。

- 定期連絡発信に加盟店募集の告知チラシ封入
- 加盟店募集のチラシ配布



<加盟店募集チラシ>



<加盟店申請の必要書類>

JTB (株) J T B 沖縄
Go To Eat キャンペーンおきなわ
事務局

PEOPLE'S BANK
① 沖縄銀行 (株) 沖縄銀行
(電子) 食事券発券事業者

あなただと、コンビニ、
FamilyMart (株) 沖縄ファミリーマート
沖縄ファミリーマート
(紙媒体) 食事券発券事業者

事業案内・加盟店登録の周知

沖縄県商工会議所連合会

那覇商工会議所
浦添商工会議所
沖縄商工会議所
宮古島商工会議所

沖縄県商工会連合会

伊江村商工会
石垣市商工会
伊是名村商工会
伊平屋村商工会
伊良部町商工会
久米島商工会
座間味村商工会
竹富町商工会

渡嘉敷村商工会
南大東村商工会
与那国町商工会
大宜味村商工会
恩納村商工会
宜野座村商工会
金武町商工会
国頭村商工会

今帰仁村商工会
名護市商工会
東村商工会
本部町商工会
うるま市商工会
嘉手納町商工会
北中城村商工会
宜野湾市商工会
北谷町商工会

中城村商工会
西原町商工会
読谷村商工会
糸満市商工会
豊見城市商工会
南城市商工会
南風原町商工会
八重瀬町商工会
与那原町商工会

②. 地域の商工会団体との連携

WEBからの募集だけではなく地域の商工団体と連携をとることで、会員企業や店舗への効果的な広報を行いました。

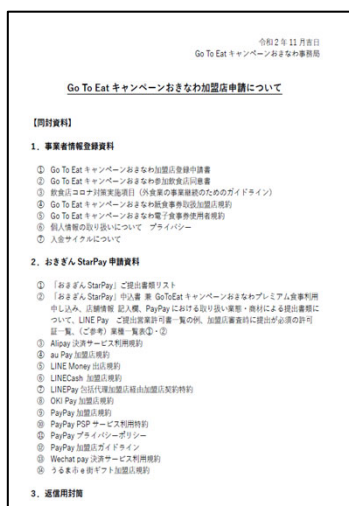


沖縄県内の会員に対して取扱加盟店への参加を促す効果的な広報を行いました。

沖縄県内の商店会加盟店舗に取扱加盟店への参加を促す効果的な広報を行いました。

③.WEB環境の無い加盟店への対応

インターネット環境がない飲食店には郵送・FAXでの申請対応を実施し、システムへの代理登録を事務局で行いました。



取扱加盟店



事務局代理登録

<加盟店募集チラシ>

<加盟店申請の必要書類>

④.GoToEatキャンペーンおきなわ共同事業体 記者発表の実施

本キャンペーンである共同事業体の各社・各団体による合同記者発表において、事業の詳細説明、取扱加盟店舗向けの加盟促進、マスメディア向けの質疑応答を行いました。

■Go To Eatキャンペーンおきなわ共同事業体 記者発表・式次第

- ① 沖縄県関係部署の挨拶（商工労働部、農林水産部）
- ② 共同事業体の挨拶（JTB沖縄、沖縄銀行、沖縄ファミリーマート、沖縄県商工会連合会、那覇商工会議所、浦添商工会議所、沖縄商工会議所、宮古島商工会議所）
- ③ Go To Eatキャンペーンおきなわの事業説明
- ④ フォトセッション
- ⑤ 質疑応答



<記者発表の様子>

⑤-1.加盟店ツール一式（2020年10月中旬以降に登録済み加盟店へ発送）

GoToEatキャンペーンおきなわ加盟店登録後、換金に必要なセットを含めたスターターキット一式を加盟店に送付しました。

内容物	用途	数量	摘要
案内文（A4）	—	1枚	—
感染防止対策ツール案内文	—	1枚	当キットとは別で農林水産省より送付する感染防止対策ツールの詳細を記入しています。
加盟店用ステッカー（A5）	入口に展示	1枚	店舗の名称をマジック等で記入し掲示。
キャンペーン加盟店舗用ポスター（A2）	店頭などに掲示	1枚	利用者のわかる場所に掲示。
キャンペーン加盟店舗用ポスター（A3）	店頭などに掲示	1枚	利用者のわかる場所に掲示。
紙食事券（見本サンプル）	店舗で保管	1枚	店頭食事券（紙）での確認用。
食事券（紙）取扱いマニュアル	店舗で保管	1冊	本事業における実施詳細の確認用。
食事券（紙）回収用封筒	店舗で保管	9枚	精算の際に使用。
食事券（紙）回収用封筒（複写式）	店舗で保管	1冊	精算の際に使用。（2枚セット：9回分）
「おきぎんStarPay」食事券（電子）ご利用案内	店舗で保管	1枚	「おきぎんStarPay」ご利用や返却の手順等が記載。
（おきぎんStarPay専用端末）	店舗で保管	1台	（希望店舗のみ送付）
QRコード決済端末ユーザーガイド	店舗で保管	1冊	—
StarPar管理システムマニュアル	店舗で保管	1冊	—

<取扱いマニュアル（加盟店）>



取扱注意
転用厳禁

**Go To Eatキャンペーンおきなわ
紙食事券取扱いマニュアル**

加盟店用

食事券使用期間

令和2年11月17日～令和3年3月31日

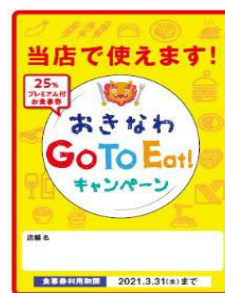
Go To Eatキャンペーンおきなわ事務局
 ・加盟店向けコールセンター 098-993-9376
 （10時～17時 土日祝・年末年始休み）
 ・専用ホームページ <https://gotoeat.okinawa.jp/>



<ポスター・ステッカー（加盟店）>



▲A2判ポスター



▲A5ステッカー

⑤-2.加盟店ツール一式（2020年10月中旬以降に登録済み加盟店へ発送）

<見本券・食事券（紙）>



<回収・振込ツール>

Go To Eat キャンペーンおきなわ 紙食事券 回収用伝票
(回収センター送付用)

下記太枠内を記入してください
※書き方はマニュアルを必ずご確認ください

1. 回収(送付)方法
この伝票に記入したおきなわ紙食事券(大きい片)をこの封筒に入れて回収センターへ送付ください。

2. 加盟店さま情報 記入日 20 年 月 日

店 名	
電 話 番 号	
住 所	
担 当 者 名	
シーマースシステム 部署名(任意)	

3. 回収券面金額

紙 食 事 券 枚 数	枚
合 計 金 額	円 分

4. お振込み先
加盟店振込の振込先(振込先)を必ず記入してください。振込先は、加盟店の振込先(振込先)を必ず記入してください。
振込先(振込先)は、加盟店の振込先(振込先)を必ず記入してください。
※振込先は、加盟店の振込先(振込先)を必ず記入してください。

回収センターへ送付

9008790

(受取人)
沖縄県那覇市久米2-3-15 COBOLビル 4F
株式会社KDDIエールバ 那覇久米センター支社

(後) 沖縄ファミリーマート GoToEat キャンペーンおきなわ 回収センター

(ご注意ください)
①加盟店さまの記入した紙食事券(大きい片)をこの封筒に入れてください。
②回収用伝票に加盟店さまの【店舗情報】【紙食事券の枚数】【記入日】の3点を記入ください。
③記入の際は欄外を必ずご記入ください。※お名前と必ず記入ください。

☐ 封入する紙食事券は【沖縄県】のGo To Eat キャンペーンの食事券ですか?
☐ 紙食事券の加盟店で加盟店は取り扱っていますか?
☐ 紙食事券の大きい片(回収用)の裏面に加盟店名を記入、押印しましたか?
☐ 回収用伝票(2枚綴り)を切り離して紙食事券の枚数と記入日を入れましたか?
☐ 封筒にしっかりと封をしましたか?

(左) 回収用伝票
1枚目回収センター控え
2枚目加盟店控え(ピンク)
2枚1セット×9セット分

(右) 回収用封筒 B
5封筒 9枚
※料金受取人払い

<電子食事券に関わるキット類
・「おきぎんStarPay」管理システムマニュアル>



<電子食事券に関わるキット類>
・QRコード決済端末ユーザーガイド



⑤-3.加盟店ツール一式（2020年10月中旬以降に登録済み加盟店へ発送）

<紙食事券取扱いマニュアル①>



Go To Eatキャンペーンおきなわ 紙食事券取扱いマニュアル

加盟店用

食事券使用期間

令和2年11月17日～令和3年3月31日

Go To Eatキャンペーンおきなわ事務局
・加盟店向けコールセンター 098-993-9376
（10時～17時 土日祝・年末年始休み）
・専用ホームページ <https://gotoeat.okinawa.jp/>



**取扱注意
転用厳禁**

1. 事業目的

「Go To Eatキャンペーン事業」は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出の自粛等の影響により、甚大な影響を受けている飲食店に対し、期間を限定した官民一体型の需要喚起を図る取組です。

2. 事業概要

紙食事券・電子食事券 2種類

紙 食事券



電子 食事券



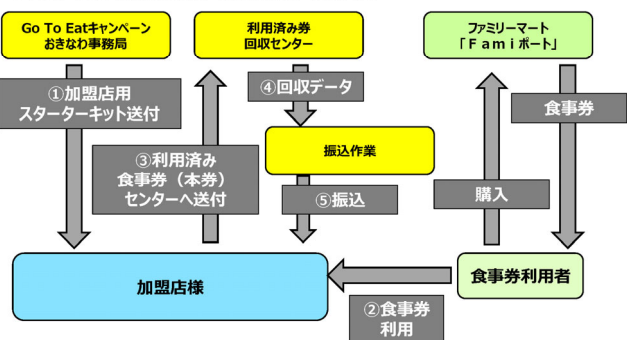
項目	紙 食事券	電子 食事券
食事券名	【沖縄県】Go To Eat キャンペーンおきなわ食事券	Go To Eat キャンペーン おきなわ電子食事券
発行者	Go To Eat キャンペーン おきなわ 事務局	Go To Eat キャンペーン おきなわ 事務局
販売額（1冊）	8,000円	①5,000円/②10,000円/③15,000円/④20,000円
券面額（1冊）	10,000円（2,000円お得なプレミアム付き食事券 1,000円券×10枚）	①6,250円/②12,500円/③18,750円/④25,000円 （お得な25%プレミアム付き電子食事券）
食事券発行場所	ファミリーマート（WEB事前申し込み）	WEB（沖縄銀行）
購入対象者	指定なし	指定なし
購入制限	1回の購入につき2冊まで（購入回数制限なし）	1人あたり20,000円まで（購入回数制限なし）
使用期限	2021年 3月 31日（水）まで	2021年 3月 31日（水）まで

3. スケジュール

期間	10月	11月	12月	1月	2月	3月
加盟店登録期間						
開始：10/26（月）10:00						
終了：1/31（日）23:59						
紙・食事券WEB 通常受付期間 1期						
開始：11/17（火）12:00						
終了：11/30（火）23:59 ※1						
紙食事券利用期間						
開始：11/17（火）						
終了：3/31（水）						

2

4. 紙 食事券取扱いの流れと注意事項



①加盟店 スターターキット送付

Go To Eatキャンペーンおきなわ事務局より「加盟店スターターキット」を送付します。
配達方法は、沖縄ヤマト運輸より加盟店登録のスターターキットを配送いたします。
【配達期間】
加盟店登録申請を「10/26（月）～11/3（火）23:59まで」に申請完了した場合
…11/16（月）までに到着（キャンペーン開始前に到着）以降は随時発送

到着後、紙食事券取扱いマニュアルをご確認いただきキャンペーンスタートに必要な準備をお願いします。

内容物	用途	数量	運用
案内文（A4）	-----	1枚	-----
感染防止対策シート（店内案内文）	-----	1枚	当キットとは別で裏面裏面より送付する感染防止対策シートの詳細を記入しています。
加盟店用スタッカー（A5 サイズ）	入口に提示	1枚	店舗の名称をマジック等で記入し提示をお願いします。
キャンペーン加盟店用ポスター（A2）	店頭などに提示	1枚	お客様にわかる場所に提示をお願いします。
紙食事券（みほんサンプル）	店頭で保管	1枚	店舗で食事券（紙）の確認用としてお使いください。
食事券（紙）取扱いマニュアル	店頭で保管	1冊	本事業における実施詳細の確認をお願いします。
食事券（紙）回収用封筒	店頭で保管	9枚	特筆の意に使用ください。
食事券（紙）回収用伝票（複写式）	店頭で保管	1冊	精算の際に使用ください。（※ 表1セット：9回分）
「おきぎん StarPay」・食事券（電子）	店頭で保管	1枚	「おきぎん StarPay」ご利用や返却の手順等が記載されています。ご確認ください。
ご利用案内	-----	-----	-----
「おきぎん StarPay」専用端末	店頭で使用	1台	（希望店舗のみ送付）
QRコード決済端末ユーザーガイド	店頭で保管	1冊	-----
StarPay 管理システムマニュアル	店頭で保管	1冊	-----

▼箱詰めしてお送りします。



3

② 加盟店 配布物一覧（スターターキット）

① 取扱いマニュアル



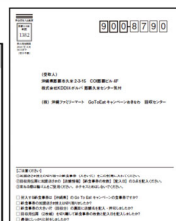
② 加盟店 ステッカー・ポスター



③ 食事券 見本券



④ 回収・振込ツール



（左）回収用伝票
1枚目回収センター控え
2枚目加盟店控え（ピンク）
2枚1セット×9セット分

（右）回収用封筒
B5 封筒 9枚
※料金受取人払い

⑤ 電子食事券に関わるキット類

4

⑤-4.加盟店ツール一式（2020年10月中旬以降に登録済み加盟店へ発送）

<紙食事券取扱いマニュアル②>

③ 全体フロー

1、スターキット到着後 中身の確認

2、紙食事券取扱いマニュアル（本紙）の確認

3、ステッカー・ポスター掲示
※感染症防止ガイドライン遵守の再確認4、食事券取扱い・受付
※使用期間等をご確認ください5、食事券回収
※使用済み食事券の大きい半券を送付

6、事務局より登録口座へ振込

5

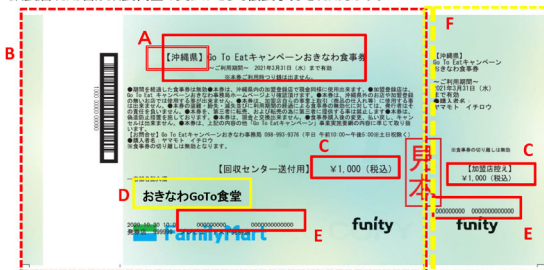
加盟店でのキャンペーンスタートのタイミングについて

- (1) 加盟店登録申請を「10/26（月）10:00～11/3（火）23:59まで」に行った場合
・・・キャンペーン開始日の 11/17（火）より各加盟店でスタートしてください。
- (2) 加盟店登録申請を「11/4（水）以降」に行った場合
・・・加盟店登録申請完了後、順次発送（スターキット到着後、キャンペーンスタート）
- 【共通】
※GoToEatキャンペーンおきなわ事務局よりキャンペーンをスタートする指示はしません。
※加盟店独自で従業員向け説明会を開催などの理由で、スタート時期を指定したい場合は、必ずGoToEatキャンペーンおきなわ事務局へお問合せください。
●加盟店検索方法（食事券利用者向けページ）



③ 紙 食事券利用

飲食店利用者が飲食代金の支払いとして紙食事券を利用します。



表示	記載事項	注意事項
A	【沖縄県】Go To Eat キャンペーン食事券	【沖縄県】Go To Eat キャンペーン食事券であることを必ず確認してください。他県の同キャンペーン、その他のキャンペーンが同時期に開催されているのでご注意ください。
B	回収センター送付（大きい片）	回収センターへの送付片となります。回収センター送付用が無い場合はいかなる場合も換金・振込できませんのでご注意ください。
C	券面額	1,000円券となり、おつりは出ませんのでご注意ください。
D	店舗名記載欄	回収センター送付時に記入してください。スタンプを利用する場合は裏面に押印ください。
E	管理項目	破損や汚損にご注意ください。
F	ミシン線	こちらで切り離してください。
G	加盟店控え（小さい片）	加盟店控え片となります。保管をお願いします。

6

④ 使用者への対応

1、お会計（支払い額の提示）

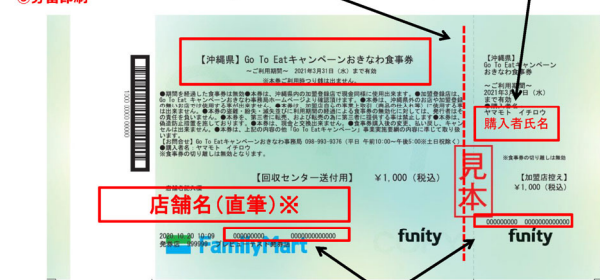
2、使用者が食事券利用の意思表示
・紙食事券が切り離されたものは無効です。
・使用対象外のサービス提供への使用はお断りください。
（募集要項・事業約款をご参照ください。）
・おつりは出せないことをお伝えください。3、偽造されたものでないか確認
・食事券の見本券と比較し確認（偽造防止加工・色合い）
・偽造と判別できた場合は食事券の受取を拒否し、警察・事務局へご連絡ください。4、使用者より食事券の受取
・使用者より食事券を受け取り、枚数を確認
・不足分は現金などで受領してください。
・既に半券が切り取られている食事券は無効であり使用できない旨をお伝えください。5、食事券の店舗名を記入（押印）
・使用済みである事が分かるように表面（手書き）もしくは裏面（スタンプ）で店名を記載ください。
・店舗名の記載がある食事券は使用済みのものであり、持ち込まれた場合は使用できない旨をお伝えください。

7

⑤ 受け取った食事券の処理

●偽造を見分ける3つのポイント

- ①コピー防止処理
②切り取りミシン目
③券面印刷

■店名記入・店名印
加盟店登録店名を記載ください。■回収センターにて紙食事券名、券番は「管理項目」として確認します。
汚破損が無いことを確認してください。

ミシン目に沿って食事券を切り離し、大きい片は回収センターへ、小さい片は店舗控えとして保存ください。

【回収センター用封筒へ】

加盟申し込みの店舗名を記入し、（スタンプで押印する場合は裏面へ）食事券送付用封筒にて送付ください。

【加盟店控え】

振込金額に異議がある場合に必要です。廃棄せず大切に保管してください。（控え券が無い場合異議申し立てができません。）

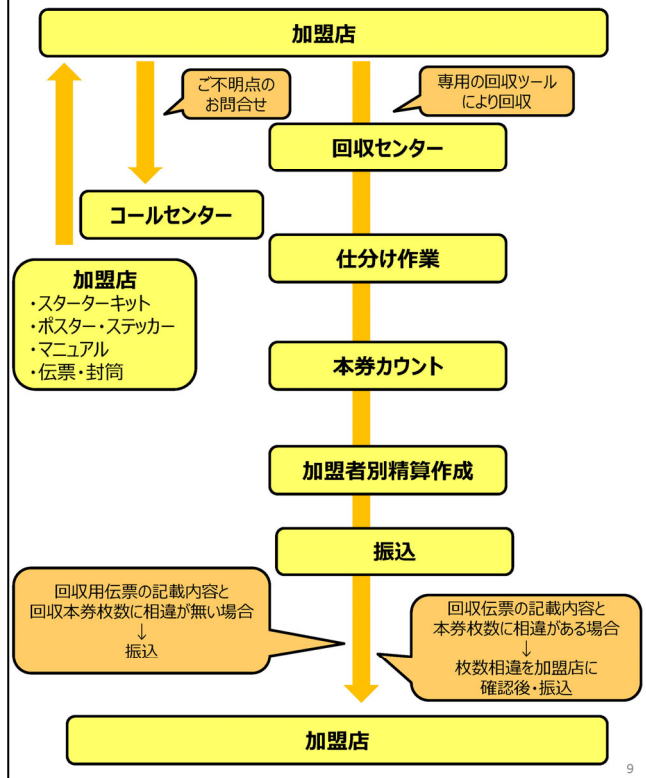


8

⑤-5.加盟店ツール一式（2020年10月中旬以降に登録済み加盟店へ発送）

<紙食事券取扱いマニュアル③>

⑥ 管理・回収・精算フロー



- お客様から食事券を受け取る際の注意点
 - ①食事券が【沖縄県】Go To Eatキャンペーンおきなわ食事券であることを確認ください。他府県でもFamiポートを活用したキャンペーンが実施されます。
沖縄県以外の別の食事券の換金は一切承れません。
 - ②すでに半券が切り取られている食事券は利用済みのものであり、利用できません。
利用者から受け取らないでください。
 - ③食事券の見本と偽造防止加工や色合い等を比較してください。
 - ④おつりは出せないことをお伝えください。
 - ⑤食事券の不足分は現金等で受取ってください。

- 食事券受け取り後
 - ①ミシン目に沿って食事券を切り離し、【沖縄県】Go To Eatキャンペーンおきなわ食事券が他と紛れる事がないよう、厳重に保管してください。
 - ②回収センター送付用の店舗名記載欄には油性ボールペンにて記入ください。
(P 6 ③紙食事券利用 をご参照ください)

⑦ 利用済み 食事券を送付

回収センターへ必要書類を送り、振り込み手続きに進みます。

- 食事券回収受付期間

2020年11月17日（火）～2021年4月5日（月）
※回収センターに必要書類が到着する日を基準とします。
※期日を過ぎてからの回収は一切応じることができません。

STEP 1 回収用封筒に入れるものを確認

- ①食事券回収センター送付用（大きい片）※必ず切り離して封入してください。
- ②回収用伝票（折り曲げ厳禁）
- ③回収用封筒記載のチェック項目を確認してください。

●お客様が利用する前の案内と注意事項

- ①お店独自で対象商品を設定する場合はあらかじめ利用者が認識できるようにしてください。
- ②お店独自で食事券利用上限金額やポイント・クレジットカードの利用、他クーポンとの併用を定める場合は、あらかじめ利用者が認識できるようにしてください。
- ③加盟店は利用者が食事券を利用する事を原則、お断りする事はできません。
なんらかの理由でお断りする場合は、あらかじめ利用者が認識できるようにしてください。

STEP 2 回収センターへ発送

- ①回収センターへ送付はキャンペーン期間中1店舗あたり9回までとします。
※同じ店舗で10回目となる回収はできません。
発送のタイミングは合計9回を限度に各自で決める事ができます。
最後に一括発送も可能です。
- ②郵便代は受取人払い（Go To Eatキャンペーンおきなわ事務局払い）
- ③回収は回収用封筒による郵送のみの受取となります。直接持参での受付はできません。
- ④封筒に入りきれない場合は、着払い伝票を送付します。お早目におきなわ事務局までご連絡ください。

●注意事項

- ①送付時には必ず【沖縄県】Go To Eatキャンペーンおきなわ食事券であることを確認してください。
- ②回収用伝票の記載と食事券回収センター送付用の数が異なる場合、
振り込み指示ができない可能性がありますのでご注意ください。
- ③回収センター送付用伝票に店舗名など必要情報が記載漏れがある場合
振り込み指示ができない可能性がありますのでご注意ください。
- ④回収センター送付用伝票が同封されていない場合、回収・振込ができない可能性がありますので
ご注意ください。

⑧ 振込

加盟店より回収センターへ回収封筒が到着してから振込までのスケジュールは以下を予定しています。
※回収が集中した場合や送付内容の不備、口座情報の不備等の影響で、振込が遅れる可能性があります。

- ※入金金額に異議申し立てがある場合は、入金日から起算して1週間以内に限り受付けします。
1週間を過ぎてからの異議申し立てには一切応じることができません。
- ※振り込名義人は「GoToEatおきなわジムキョク」と記載されます。

加盟店登録時に入力した振込口座に入金手続きをします。

口座に変更がある場合はコールセンターまでご連絡ください。

GoToEat キャンペーンおきなわコールセンター 098-993-9376（土日祝・年末年始（12/29～1/3）休み）

日程	初日 受付日	最終 受付日	加盟店から回収センターへ送付 ※回収センターへの到着日基準	集計～エラーチェック	振込日
1	11/17	11/30	11/17（火）～12/4（金）	12/5（月）～12/15（火）	12/25（金）
2	12/1	12/15	12/5（土）～12/18（木）	12/19（土）～12/28（月）	1/8（金）
3	12/16	12/31	12/22（火）～1/7（木）	1/8（金）～1/18（月）	1/25（月）
4	1/1	1/15	1/8（金）～1/21（木）	1/22（金）～2/1（月）	2/9（火）
5	1/16	1/31	1/22（金）～2/4（木）	2/5（金）～2/16（火）	2/25（木）
6	2/1	2/15	2/5（金）～2/19（金）	2/20（土）～3/3（水）	3/10（水）
7	2/16	2/28	2/20（土）～3/5（金）	3/6（土）～3/16（火）	3/25（木）
8	3/1	3/15	3/6（土）～3/19（金）	3/20（土）～3/30（火）	4/9（金）
9	3/16	3/31	3/20（土）～4/5（月）	4/6（火）～4/15（木）	4/23（金）

⑨ 食事券回収・振込について

食事券送付受付期間

専用封筒による郵送にて使用済み食事券の送付可能期間は下記の通りです。

**令和2年11月17日（火）～令和3年4月5日（月） 必着
期間を遅れた食事券は送付いたいても振込ができませんので
ご注意ください**

入金処理期間及び入金

回収センターへの到着日を基準に入金予定期限を設定しております。

※発送の回数は月2回となります。

入金口座

加盟店登録時に申請登録された口座に振込を行います。

入金についての注意事項

額面相当（使用済み食事券回収伝票）で入金します。
（振込手数料は事務局にて負担いたします。）

- 回収伝票記載の本券枚数と送付された本券の枚数に相違がある場合は
取扱加盟店にGo To Eatキャンペーンおきなわ事務局より確認を取らせて頂きます。

- 振込明細は発行しませんが、取扱加盟店各店で回収用伝票の控えを
取っておいて下さい。

- 入金金額に異議がある場合は、入金日から1週間以内に限り受付けしますので
入金金額を各自でご確認ください。1週間を過ぎてからの異議申し立てには
一切応じられないのでご注意ください。
最終回収分の振込は令和3年4月23日（金）が最終となります。

7. 消費者の利用促進

①-1. ホームページ

沖縄県Go To Eat公式ウェブサイト을令和2年10月19日にオープン。
消費者に向けた事業の告知と事業者への提出書類の入手や通知・連絡サイトとして運用を開始し、消費者の利用を促した。



NEWS 02月15日更新!

2021.02.15

[消費者の方へ](#) [飲食店の方へ](#)

【重要なお知らせ】Go To Eatキャンペーンおきなわプレミアム食事券の「販売期間」延長決定！（3/31まで延長）



2021.02.05

[消費者の方へ](#)

【※重要：要請期間の延長】沖縄県独自の緊急事態宣言の発出に伴い、Go To Eatキャンペーンおきなわプレミアム食事券（紙・電子）の利用について、沖縄県全域で夜8時以降の利用を控えていただくようお願いします。



2021.01.29

[消費者の方へ](#) [飲食店の方へ](#)

【登録事業者の皆様へ重要なお知らせ】加盟店募集期間延長のお知らせ（2/28まで延長）



[一覧を見る](#)



①-2. ホームページ

公式ホームページのトップページに「加盟店申請」リンクボタンを設置し、[申請方法](#)について公開しました。



公式ホームページのトップページから
加盟店申請方法を検索する方法

[加盟店申請方法はこちら]
ボタンを押す

↓
[加盟店向け申請サイト] へ移動

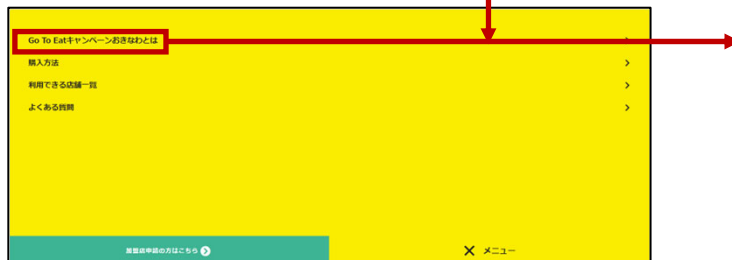
↓
[加盟店向け申請サイト] より加盟店の
申請方法等を確認



<ホームページ：加盟店向け申請サイト>

①-3. ホームページ

公式ホームページのトップページのメニューボタンから、**キャンペーン概要**について公開しました。



公式ホームページのトップページからキャンペーン概要を検索する方法

[メニュー] ボタンを押す
↓
[GoToEatキャンペーンおきなわとは]
ボタンを押す
↓
[GoToEatキャンペーンとは] より
GoToEatキャンペーン概要を確認



<ホームページ：キャンペーンの概要>

①-4. ホームページ

公式ホームページのトップページのメニューボタンから、**購入方法**について公開しました。



公式ホームページのトップページから食事券を
購入する方法

「メニュー」ボタンを押す



「購入方法」ボタンを押す



「プレミアム食事券について」より
GoToEatキャンペーンプレミアム食事券の
購入方法を確認

プレミアム食事券について

プレミアム食事券の種類

プレミアム食事券（紙）		プレミアム食事券（電子）	
券の種類（2種類）	券の種類（4種類）	券の種類（4種類）	
10,000円分の食事券 販売金額8,000円	20,000円分の食事券 販売金額16,000円	6,250円分の食事券 販売金額5,000円	12,500円分の食事券 販売金額10,000円
※20,000円分の食事券は10,000円分の2セット購入となります		18,750円分の食事券 販売金額15,000円	25,000円分の食事券 販売金額20,000円
購入方法 専用フォームからお申込みの上、ファミリーマートのFamiポートでお受け取り。 【沖縄限定！】ファミポートでの取扱店・購入方法はこちら		購入方法 電子チケットの発行専用ページからご購入。 ログイン方法 電子食事券購入済みの方はこちらから	

プレミアム食事券（紙）の購入方法

【沖縄県限定！】

プレミアム食事券（紙）が、沖縄ファミリーマートのマルチメディア端末「Famiポート」から直接ご購入いただけるようになりました！
直接ご購入頂く場合、WEB申し込みは不要となります。「Famiポート」での購入方法は[こちら](#)からご確認ください。

- 1 専用フォームからお申込みの上、13桁の引換番号を取得する。
- 2 ファミリーマートのFamiポートでお受け取り。

Famiポート操作方法

- 1 TOP画面の「GoToEatキャンペーン」ボタンをタッチ
- 2 「番号を入力する」ボタンをタッチ
- 3 案内された13桁の番号を入力
- 4 購入内容を確認の上「OK」ボタンをタッチ
- 5 ファミポート申し込み券が発行されます。30分以内にレジにて入金・発券をお願い致します。

お支払方法はこちら
<https://www.family.co.jp/services/ticket/buy.html#payment>

【利用上のご注意！】
チケット券面には、申込みいただいた「購入者名」が記載されますので、必ずご本人様にご利用くださいようお願いいたします。

プレミアム食事券（紙）
お申込みはこちら

【食事券のメンテナンス（販売停止）期間】

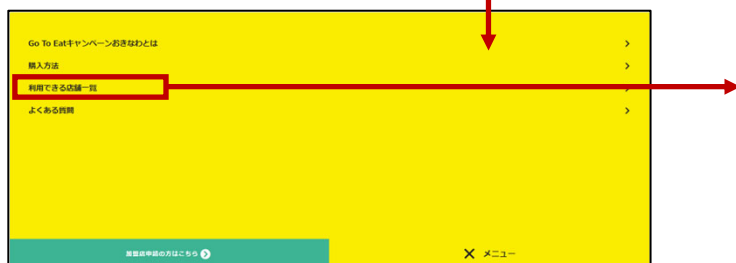
電子食事券
令和3年2月1日（月）00:00から令和3年2月3日（水）09:59まで

紙食事券
令和3年2月1日（月）00:00から令和3年2月1日（月）09:59まで

<ホームページ：食事券の購入方法>

①-5. ホームページ

公式ホームページのトップページのメニューボタンから、**利用できる店舗一覧**について公開しました。



公式ホームページのトップページから利用できる飲食店を検索する方法

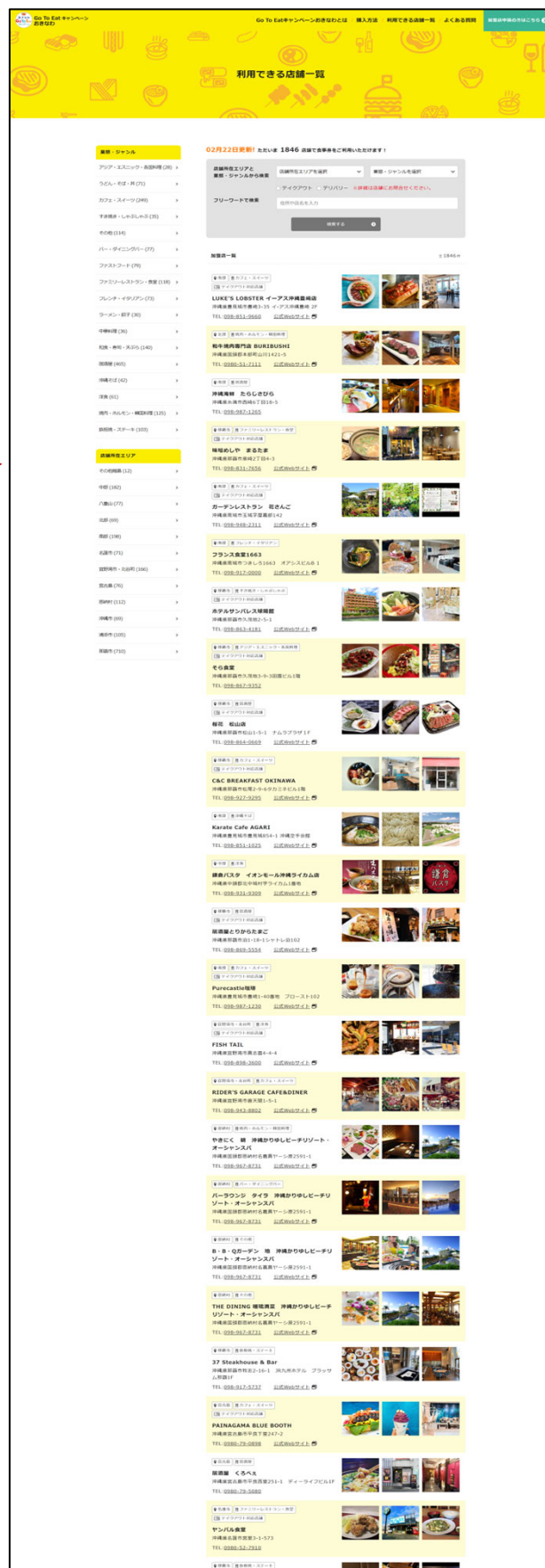
「メニュー」ボタンを押す



「利用できる店舗一覧」ボタンを押す



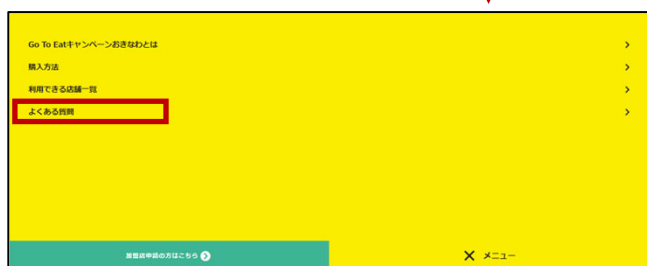
「利用できる店舗一覧」より
GoToEatキャンペーンプレミアム食事券が
利用できる店舗を確認



<ホームページ：食事券が利用できる店舗一覧>

①-6. ホームページ

公式ホームページのトップページのメニューボタンから、**よくある質問**について公開しました。



公式ホームページのトップページからよくある質問を検索する方法

〔メニュー〕 ボタンを押す



〔よくある質問〕 ボタンを押す



〔よくある質問〕 より

① 食事券の利用

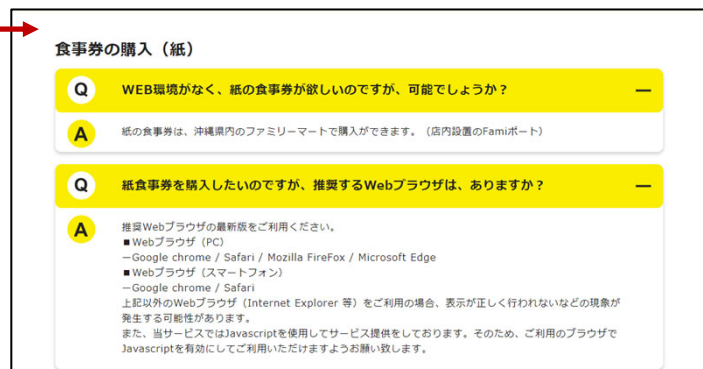
② 食事券の購入（紙）

③ 食事券の購入（電子）

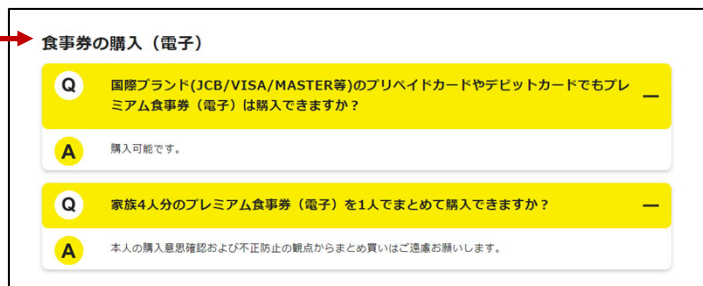
項目別によくある質問を確認



<ホームページ：よくある質問（食事券の利用）>



<ホームページ：よくある質問（食事券の購入（紙））>



<ホームページ：よくある質問（食事券の購入（電子））>

②-1. 広報・プロモーション：新聞記事

新聞記事

<沖縄タイムス社 2020年11月27日付け記事>



新型コロナウイルス感染症拡大で売り上げが減少した飲食店を支援する国の「Go To Eat」事業で、購入額に25%分を上乗せする「プレミアム付き食事券」の販売が17日午前10時から県内で始まる。運営事務局によると、すでに450の店舗が登録済み。順次申請を受け付けており、利用可能店舗は月内

新型コロナウイルス感染症拡大で売り上げが減少した飲食店を支援する国の「Go To Eat」事業で、購入額に25%分を上乗せする「プレミアム付き食事券」の販売が17日午前10時から県内で始まる。運営事務局によると、すでに450の店舗が登録済み。順次申請を受け付けており、利用可能店舗は月内

には約千店舗に増える見通し。

食事券は紙と電子の2種類で1月末まで販売する。紙は専用ホームページ（HP）「Go To Eat キャンペーン おきなわ」から事前申し込みが必要。手続き後、紙の食事券は沖縄ファミリーマート店内の「ファミポート」で購入できる。電子の食事券は同日HP内からカード決済で取得できる。

販売価格は紙が8千円と1万6千円、電子5千円と2万円、それぞれ25%分のプレミアムが付く。来年3月末まで利用でき、県内では60億円分を発行予定。沖縄ファミリーマートによると、15日までに6565件の事前申し込みを受け付けた。

飲食店の登録は来年1月末まで、同日HPから申し込み。感染予防対策の徹底を宣言した店舗に県が交付する「シーサステッカー」の整理番号や身分証明書、営業許

GoToEatキャンペーンおきなわの食事券の
販売開始前に、事業開始・登録店舗の感染
予防対策をPRするため沖縄タイムス社を訪問
（沖縄ファミリーマート、JTB沖縄、沖縄銀行）

食事券県内きょう発売

GoToEat 月内に1000店登録

可証の写しなどを提供する必要がある。

共同事業体を構成するJTB沖縄などの担当者らが16日、沖縄タイムス社を訪れ、事業開始や登録店舗の感染予防対策などをPR。「予算を使い切って県内の飲食関係事業者の活性化につなげたい」などと意気込んだ。

②-2. 広報・プロモーション：新聞記事

新聞記事

<沖縄タイムス社 2020年12月1日付け記事>



GoTo継続「歓迎」

県条件付き方針に観光・飲食業界

感染抑止へ引き締め

県が条件付きで「Go To Eat」キャンペーンの継続方針を打ち出した30日、県内の観光・飲食業界からは歓迎の声が上がった。ただ、県内の新型コロナウイルス感染拡大は手断を許さない状況が続いている。県から外出自粛や時短営業、休業が要請されれば再び業況が悪化するのではと懸念する声も聞かれる。関係者は感染抑止に向けて引き締めを求めている。

(一面参照)

県が観光支援事業「Go To Eat」の対象地域からの除外を求めないと言明したことに、観光業界では安堵が広がった。県が運用見直しの方針を表明した当初から、県に対して、見直し不要との立場を明確に示していたからだ。

「4人2時間以内」徹底へ

県が「Go To Eat」の食事券の発行継続を認めたと、県飲食業生活衛生同業組合の百里一郎理事長は「業界の要望を聞いてくれた」と評価した。一方、県の条件のうち、デリバリーの導入には配達員や車両の確保、保険への加入が必要だと指摘。テーブルアウトだと経費増大が適用できるというシステムを改修する店舗が出てくるため、いずれも導入に難があるとする。

心して利用できるよう、しっかりと対応したい」と意気込んだ。

安はあると推察。「改めて気を引き締め、感染防止の呼び掛けや案内をしつかりしていきたい」と話した。

「Go To Eat」キャンペーンの看板を設置する「琉球タイムズ」の看板設置の現場。県飲食業生活衛生同業組合の百里一郎理事長は「業界の要望を聞いてくれた」と評価した。一方、県の条件のうち、デリバリーの導入には配達員や車両の確保、保険への加入が必要だと指摘。テーブルアウトだと経費増大が適用できるというシステムを改修する店舗が出てくるため、いずれも導入に難があるとする。

「Go To Eat」キャンペーンの看板を設置する「琉球タイムズ」の看板設置の現場。県飲食業生活衛生同業組合の百里一郎理事長は「業界の要望を聞いてくれた」と評価した。一方、県の条件のうち、デリバリーの導入には配達員や車両の確保、保険への加入が必要だと指摘。テーブルアウトだと経費増大が適用できるというシステムを改修する店舗が出てくるため、いずれも導入に難があるとする。

沖縄県から外出自粛・時短営業・休業が要請されていたが、デリバリーの導入や4人2時間以内の制限を条件として、GoToEatキャンペーンの食事券発行の継続方針が沖縄県より発表された。

②-3. 広報・プロモーション：新聞記事

新聞記事

＜琉球新報社 2021年5月15日付け記事＞

GOTO食事券再延長
利用期限12月末まで

政府は14日、新型コロナウイルス感染拡大で打撃を受けた飲食業界の支援策「Go To イート」のプレミアム付き食事券に関し、最長6月末までとした利用期限を最長12月末までに再延長すると決めた。感染が収まらず利用が進まない地域が多いため。販売停止などの自粛期間に応じて地域ごとに延長幅が異なる仕組みで、対応は各都道府県の判断に委ねる。政府は昨年12月に決定し

た追加経済対策で、食事券の利用期限を今年3月末から6月末に延長した。ただ地域によっては4月以降も感染拡大で販売停止や利用抑制の呼び掛けが行われるなど難しい状況が続いている。具体的には、4～6月に販売停止や利用抑制の呼び掛けをした期間と同じ期間、7月以降に食事券を利用できるようにする。4～6月に自粛期間を設けなかった地域は原則6月末まで

で利用期限が終わるが、延長の相談などは受け付ける。

販売期限については地域で柔軟に設定できるが、食事券の販売終了後、利用のみで最低1カ月間を確保するよう求める。

イートのポイント付与事業についても、最長6月末となっていた予約の期限を最長12月末（来店は最長来

年3月末）までとする方向で、各予約サイトの運営会社と協議する。

経済産業省は14日、「Go To Eat キャンペーン」のうちイベント分野についても、オンライン催しなどの支援期間を12月末まで延ばすことを明らかにした。商店街分野も同様に事業期間を延長する。

新型コロナウイルス感染拡大により、感染が収まらない地域の食事券販売などの自粛期間に応じて、GoToEat キャンペーン食事券の利用期限が最大2021年12月末まで延長が各都道府県の判断により可能となることが政府より発表された。

②-4. 広報・プロモーション：新聞記事

新聞記事

<沖縄タイムス社 2021年10月12日付け記事>

県内の新型コロナウイルスの感染状況が改善傾向にあることを受け、玉城知事は11日、国の飲食業支援策「Go To Eat」の再開に向けて政府と調整していることを明らかにした。那覇市内で記者団に話した。再開時期に関し「感染状況を示す国の指標が」ステージ2まで下がる必要がある」との認識を示した。再開されれば、利用停止された今年5月以来、利用対象となる店舗は、感染対策を講じたと県が認めた「認証店」6080カ所（7日時点）を想定している。

県内の新型コロナウイルスの感染状況が改善傾向にあることを受け、玉城知事は11日、国の飲食業支援策「Go To Eat」の再開に向けて政府と調整していることを明らかにした。那覇市内で記者団に話した。再開時期に関し「感染状況を示す国の指標が」ステージ2まで下がる必要がある」との認識を示した。再開されれば、利用停止された今年5月以来、利用対象となる店舗は、感染対策を講じたと県が認めた「認証店」6080カ所（7日時点）を想定している。

「Go To Eat」は、購入額の25%分を上乗せしたプレミアム付き食事券を発行し、飲食店の需要を喚起する事業。全国には愛知県、石川県など既に再開している。沖縄は緊急事態宣言発令後に追加された5月23日から利用が停止されている。

「Go To Eat」は、購入額の25%分を上乗せしたプレミアム付き食事券を発行し、飲食店の需要を喚起する事業。全国には愛知県、石川県など既に再開している。沖縄は緊急事態宣言発令後に追加された5月23日から利用が停止されている。

「Go To Eat」は、購入額の25%分を上乗せしたプレミアム付き食事券を発行し、飲食店の需要を喚起する事業。全国には愛知県、石川県など既に再開している。沖縄は緊急事態宣言発令後に追加された5月23日から利用が停止されている。

知事「ステージ2必要」

県、認証6080店を想定

GoToEat再開へ

<琉球新報社 2021年10月22日付け記事>

飲食支援来月8日再開

GoToEat県、認証店に限定

玉城知事は21日の会見で、新型コロナウイルスの感染拡大で中断していた国の飲食業支援策「Go To Eat」キャンペーンについて、店内飲食でのプレミアム付き食事券の利用を11月8日から再開する方針を明らかにした。再開の際には、対象店舗を県の感染防止対策認証店の認証店に限定する。飲食店での利用再開に向け、県内のキャンペーン事務局も21日、プレミアム付き食事券の販売を22日午前10時から再開すると発表した。（一面に開催）

飲食店に時短営業などを要請する県の独自措置は11月1日で終了するが、玉城知事は「全てがフルオープンにならないよう」に、慎重に段階的に進めていきたい」として、解除からキャンペーン再開まで間隔を空ける判断をした。

「Go To Eat」は、購入額の25%分を上乗せしたプレミアム付き食事券を発行し、飲食店の需要を喚起する事業。全国には愛知県、石川県など既に再開している。沖縄は緊急事態宣言発令後に追加された5月23日から利用が停止されている。

「Go To Eat」は、購入額の25%分を上乗せしたプレミアム付き食事券を発行し、飲食店の需要を喚起する事業。全国には愛知県、石川県など既に再開している。沖縄は緊急事態宣言発令後に追加された5月23日から利用が停止されている。

「Go To Eat」は、購入額の25%分を上乗せしたプレミアム付き食事券を発行し、飲食店の需要を喚起する事業。全国には愛知県、石川県など既に再開している。沖縄は緊急事態宣言発令後に追加された5月23日から利用が停止されている。

2021年5月以降、新型コロナウイルスに関わるまん延防止等重点措置や緊急事態宣言で食事券の利用が停止・制限されてきたが、感染状況が改善傾向にあることで、沖縄県感染防止対策認証制度事務局と連携を図り、GoToEat加盟店内で食事券を利用する際には、認証店舗の申請・取得が必要となった。

（沖縄県感染防止対策認証店は店内飲食が可能、認証を取得していない店では、テイクアウト・デリバリーのみ）

らになるとして、具体的には示さなかった。ワクチン接種証明や検査陰性証明の活用に関するガイドラインについて、県数発着工労働部長は「現在示している案を現場で運用し、課題があればワーキンググループで検討して、11月中旬に成案を示したい」と話した。

②-5. 広報・プロモーション：新聞記事

新聞記事

<沖縄タイムス社 2021年12月1日付け記事>

**来年2月まで
利用期間延長**
GoToEat

飲食店を支援する事業「GoToEat キャンペーン おきなわ」事務局は29日、購入額に25%分を上乗せする「プレミアム付き食事券」（紙・電子）の販売期間と利用期間の延長を発表した。

12月15日までだった利用期間は2022年2月28日まで延長し、販売も来年1月28日までに延ばす。ただ、年末



年始の21年12月29日、22年1月3日は販売を停止する。新型コロナウイルスの緊急事態宣言下で、利用が制限されたこと

を受けての措置。食事券は紙と電子の2種類あり、県の認証を取得していない店では、テイクアウトとデリバリーでしか使えない。認証店では、店内飲食でも使える。

共同事業体を構成するJTB沖縄などの担当者らが沖縄タイムス社を訪れ、「二人何度でも買える。飲食店や農林漁業者応援のために、食事券を活用してほしい」と利用を呼び掛けた。

期間を延長した「GoToEat キャンペーン おきなわ」の利用を呼び掛ける事務局のメンバーら。29日、沖縄タイムス社

<琉球新報社 2021年11月30付け記事>



**GoToEat
2月末まで延長**
沖縄事務局がPR

「GoToEat キャンペーン おきなわ」事務局は29日、プレミアム食事券の利用期間を2022年2月28日まで延長すると発表した。写真。当初の期限は12月15日だったが、緊急事態宣言発令の影響など

で利用制限が続いたため、期間を延長する。

食事券の販売期間も22年1月28日までに延長している。年末年始の12月29日、22年1月3日は販売を停止する。食事券は、新型コロナウイルス感染症に関する県の感染防止対策認証を受けている店舗では店内飲食、テイクアウト、デリバリーのいずれでも利用できる。非認証店舗はテイクアウトとデリバリーのみ利用となる。

事務局の野口駿氏は「感染対策を取りながら食事を楽しみ、農林水産業や飲食業を応援してほしい」と話した。問い合わせはGoToEat キャンペーン おきなわコールセンター ☎098(993)9376。

新型コロナウイルスの緊急事態宣言下で食事券の利用が制限されたことを受けて、共同事業体のメンバーが沖縄タイムス社と琉球新報社を訪問し、食事券の販売・利用期間の延長をPRした。

※沖縄県感染防止対策認証店は店内飲食が可能、認証を取得していない店では、テイクアウト・デリバリーのみ（写真当時：沖縄ファミリーマート、JTB沖縄、沖縄銀行の共同事業体メンバー）

③-1. 広報・プロモーション：YouTube等、動画配信（実績）

食事券の販売再開に伴い、YouTube動画配信を実施しました。

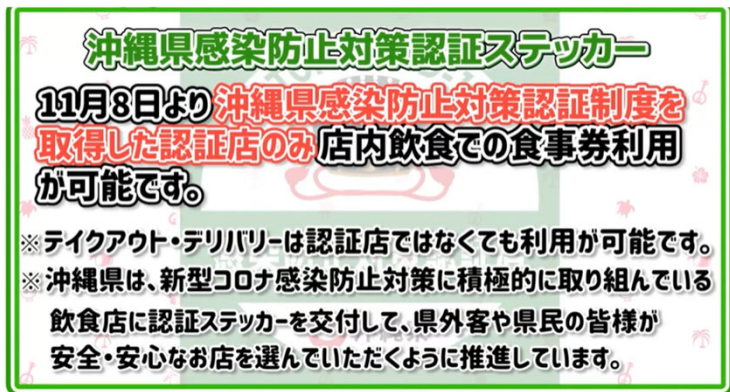
配信概要

- ◆ 配信期間：7/1（金）～7/31（日） ◆ 配信地域：沖縄県内
- ◆ 年齢：制限なし
- ◆ 配信先媒体：YouTubeチャンネル動画・Twitter・他

YouTube動画配信



<ご当地Vtuber「根間うい」>



<沖縄県内感染防止対策認証制度との連携>



<沖縄県内感染防止対策認証店ステッカー>



<GoToEatキャンペーンおきなわ加盟店でのお食事>



<紙・電子食事券の両方でお支払い>

④-1. 広報・プロモーション：WEB広告配信（実績）

食事券の販売再開に伴い、WEB広告配信を実施しました。

配信概要

- ◆ 配信期間：7/1（金）～7/31（日） ◆ 配信地域：沖縄県内
- ◆ 年齢：25歳以上
- ◆ 配信先媒体：Google・Yahoo!・LINE

広告クリエイティブ



1080×1080pix / 300×300pix



1200×628pix

<配信イメージ>

配信テキスト

➤ 配信媒体に応じてテキストを調整

【見出し】GoToEatキャンペーンおきなわ再開

【長い見出し】Go To Eatキャンペーンおきなわの対象店舗は
こちらから

【テキスト】10月22日より食事券の販売再開

食事券（紙・電子）の利用は12月15日まで



④-2. 広報・プロモーション：WEB広告配信（実績）

【LINE広告】配信結果サマリ



全体結果

リーチ（推定）	インプレッション	クリック数	クリック率
649,406	820,974	5,418	0.66%

- ✓ 全体の表示回数は約82万回、リーチ数は約65万回で1人あたり1～2回は広告が配信された結果。
- ✓ クリック数は5,418回、クリック単価18円と安価にクリックを獲得できた。
- ✓ クリック率は0.66%とやや高い傾向。

性別

性別	インプレッション数	クリック数	CTR	CPC
男性	310596	1865	0.60%	19
女性	510378	3553	0.70%	18

年齢別

年齢	インプレッション数	クリック数	CTR	CPC
20-24	83072	382	0.46%	18
25-29	203647	1912	0.94%	14
30-34	100637	448	0.45%	20
35-39	31027	153	0.49%	22
40-44	49482	334	0.67%	18
45-49	159372	609	0.38%	20
50-54	30488	245	0.80%	20
55-59	29265	233	0.80%	20
60-64	22056	117	0.53%	23
65歳以上	111928	985	0.88%	21

【性別】

- ✓ 表示回数について、女性が男性よりも199,782回多く広告配信されており、クリック数については約2倍。CTR（クリック率）も0.70%と平均値を上回る数値となった。*平均CTR：0.3～1.0%（業種によって変動あり）

【年齢別】

- ✓ 最もクリック率が高かった年齢は65歳以上で、表示回数に対しクリック率が0.88%と最高値。
- ✓ 最も費用対効果が高かった年齢は25～29歳で、クリック単価14円となった。

④-3. 広報・プロモーション：WEB広告配信（実績）

【Google広告】配信結果サマリ



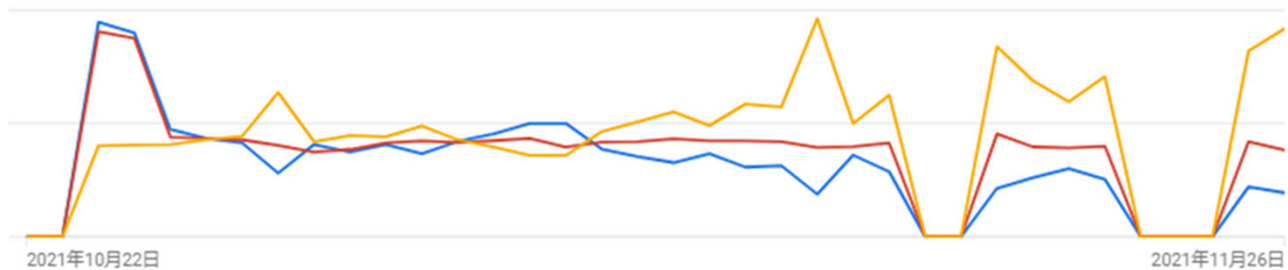
全体結果

クリック数 ▼

1680

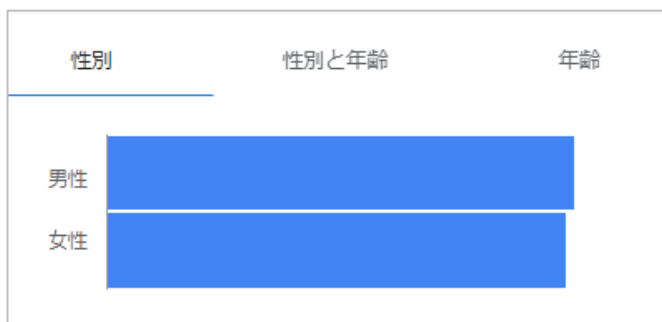
表示回数 ▼

90.5万



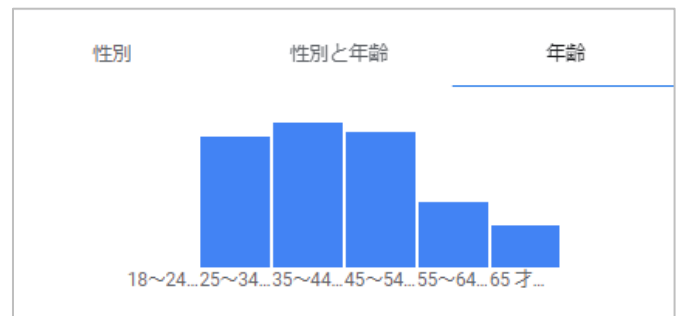
- ✓ 表示回数は90万回、クリック数は1,680回、クリック単価60円と平均的な結果となった。
- ✓ 性別でみると男性と女性の割合はわずかな差で、年齢別でみると35～44歳が最多クリック数となった。

性別



- ✓ 男性：50.35%
- ✓ 女性：49.65%

年齢別



【上位3位まで】

- ✓ 35～44歳：27.75%
- ✓ 45～54歳：26.03%
- ✓ 25～34歳：25.21%

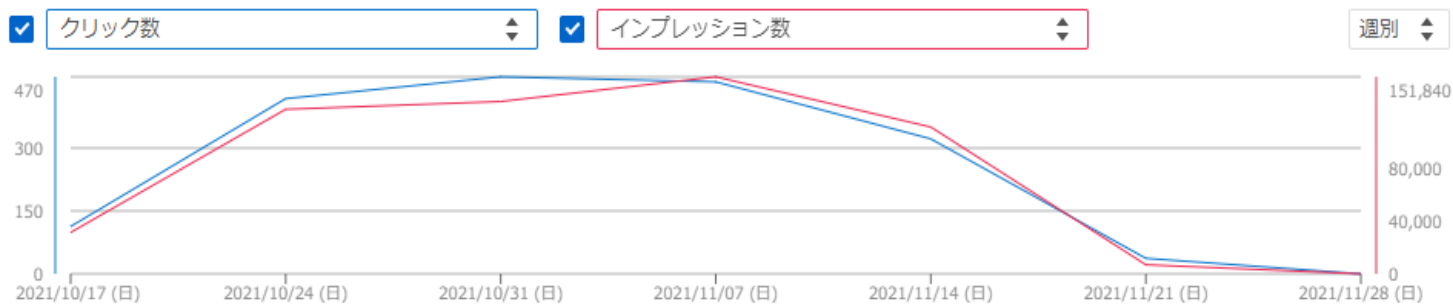
④-4. 広報・プロモーション：WEB広告配信（実績）

【Yahoo! 広告】 配信結果サマリ

YAHOO! JAPAN 広告

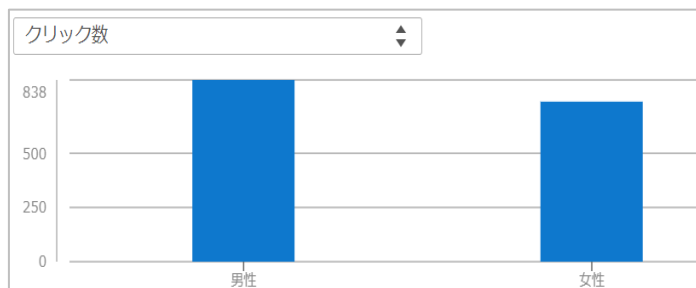
全体結果

インプレッション数	クリック数	クリック率
563,495	1,818	0.32%



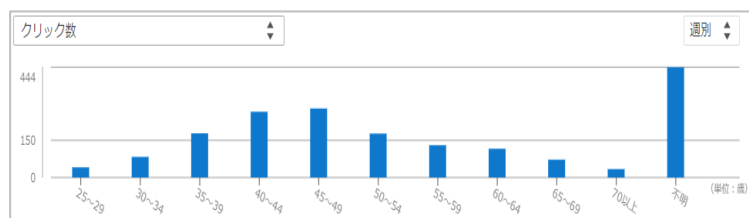
- ✓ 表示回数は約56万回、クリック数は1,818回とクリック率は平均的。クリック単価はやや安い結果となった。
- ✓ 性別でみると男性の割合が高く、年齢別でみると35～39歳が最多クリック数となった。

性別



- ✓ 男性：838回
- ✓ 女性：738回

年齢別



【上位3位まで】

- ✓ 45～49歳：278回
- ✓ 40～44歳：265回
- ✓ 35～39歳：178回

④-5. 広報・プロモーション：WEB広告配信（実績）

食事券の販売再開に伴い、WEB広告配信を実施しました。

配信概要

- ◆ 配信期間：7/1（金）～7/31（日）
※7/1～7/20：販売再開 / 7/21～7/31：販売期間終了間近
- ◆ 配信地域：沖縄県内 ◆ 年齢：20歳以上
- ◆ 配信先媒体：Google・Yahoo!・Instagram・LINE

広告クリエイティブ



<配信イメージ>

配信テキスト

➤ 配信媒体に応じてテキストを調整

【見出し】GoToEatキャンペーンおきなわ再開

【テキスト】食事券の販売は7月31日まで。

食事券（紙・電子）の利用は8月31日まで。

食事券のご購入はお早めに。

【長い見出し】Go To Eatキャンペーンおきなわの対象店舗は
こちらから

【テキスト】食事券の販売は〇月〇日まで。

食事券（紙・電子）の利用は〇月〇日まで。

加盟店情報はこちらから。



④-6. 広報・プロモーション：WEB広告配信（実績）

【LINE広告】配信結果サマリ



全体結果

リーチ（推定）	インプレッション	クリック数	クリック率
275,939	1,266,591	12,835	1.01%

- ✓ 全体の表示回数は約126万回、リーチ数は約27万回で1人あたり5回は広告が配信された結果。
- ✓ クリック数は12,835回、クリック単価7円と非常に安価にクリックを獲得できた。
- ✓ クリック率は1.01%とやや高い傾向。



【7/1(金)-7/20(水)】

リーチ（推定）	インプレッション	クリック数	クリック率
224,309	854,967	9,354	1.09%



【7/21(木)-7/31(日)】

リーチ（推定）	インプレッション	クリック数	クリック率
122,351	411,624	3,481	0.85%

性別

性別	インプレッション数	クリック数	CTR	CPC
男性	598858	3865	0.65%	7
女性	667733	8970	1.34%	7

年齢別

年齢	インプレッション数	クリック数	CTR	CPC
20-24	77260	327	0.42%	7
25-29	252927	1897	0.75%	7
30-34	118110	916	0.78%	7
35-39	138336	1102	0.80%	7
40-44	128799	1390	1.08%	7
45-49	247958	2523	1.02%	7
50-54	107856	1617	1.50%	7
55-59	73898	1297	1.76%	7
60-64	42839	744	1.74%	7
65歳以上	78608	1022	1.30%	8

【性別】

- ✓ 表示回数について、女性が男性よりも68,875回多く広告配信されており、クリック数については約2倍。
- CTR（クリック率）も1.34%と平均値を上回る数値となった。*平均CTR：0.3～1.0%（業種によって変動あり）

【年齢別】

- ✓ 最も費用対効果が良かった年齢は55～59歳で、表示回数に対しクリック率が1.76%と最高値。
- ✓ クリック単価は7円となり、非常に安価に配信できた。

④-7. 広報・プロモーション：WEB広告配信（実績）

【Google広告】配信結果サマリ



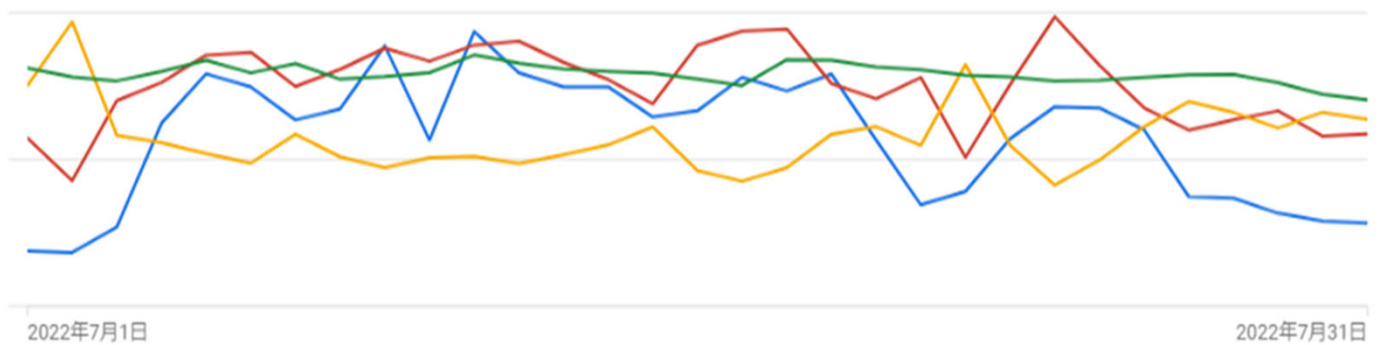
全体結果

表示回数 ▼

179万

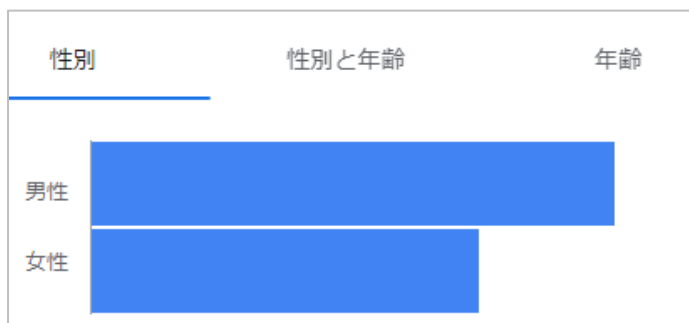
クリック数 ▼

6776



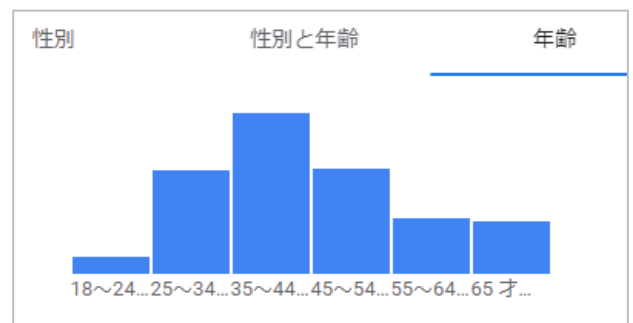
- ✓ 表示回数は179万回、クリック数は6,776回、クリック単価14円と安価に配信できた。
- ✓ 性別で見ると男性が半分以上の割合を占めており、年齢別で見ると35～44歳が最多クリック数となった。

性別



- ✓ 男性：57.23%
- ✓ 女性：42.77%

年齢別



- 【上位3位まで】
- ✓ 35～44歳：32.21%
 - ✓ 45～54歳：21.33%
 - ✓ 25～34歳：20.87%

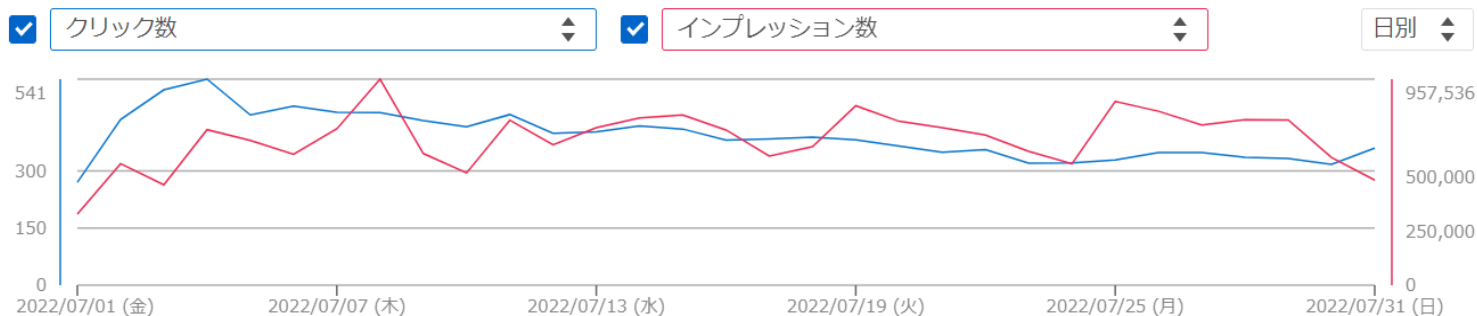
④-8. 広報・プロモーション：WEB広告配信（実績）

【Yahoo! 広告】 配信結果サマリ

YAHOO! JAPAN 広告

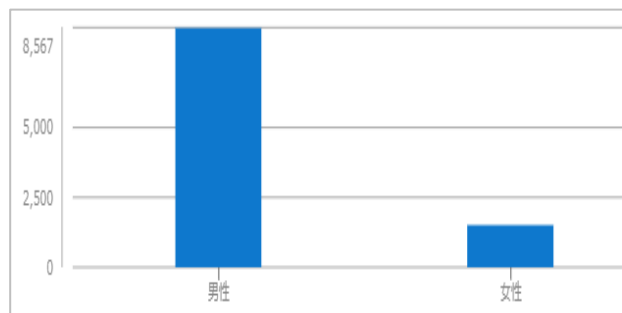
全体結果

インプレッション数	クリック数	クリック率
21,105,208	12,127	0.06%



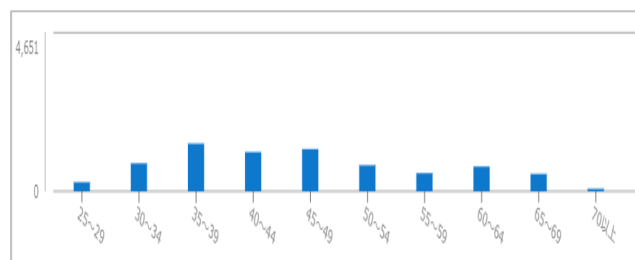
- ✓ 表示回数は約2千万回、クリック数は12,127回とクリック率は低い結果となった。但し今回クリック課金のためCPC（クリック単価）は8円と非常安価に配信できた。*クリックごとにコストが発生する仕組み
- ✓ 性別でみると男性の割合が高く、年齢別でみると35～39歳が最多クリック数となった。

性別



- ✓ 男性：8,567回
- ✓ 女性：1,508回

年齢別



【上位3位まで】

- ✓ 35～39歳：1,399回
- ✓ 45～49歳：1,239回
- ✓ 40～44歳：1,150回

④-9. 広報・プロモーション：WEB広告配信（実績）

【Instagram広告】配信結果サマリ



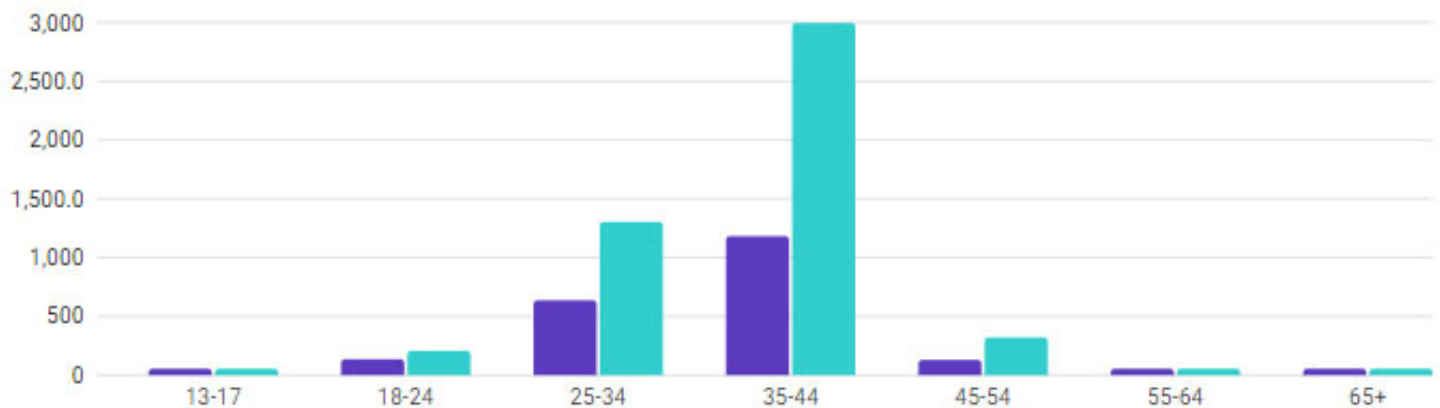
全体結果

リーチ（推定）	インプレッション	クリック数	クリック率
77,407	235,195	6,928	2.95%

- ✓ 全体の表示回数は約23万回、リーチ数は約7万回で1人あたり3回は広告が配信された結果。
- ✓ クリック数は6,928回、クリック単価11円と非常に安価にクリックを獲得できた。
- ✓ クリック率は2.95%と平均値を大きく上回る傾向。*平均CTR：0.90%

性年齢別

■ 男性 ■ 女性



- ✓ 男性：30%
- ✓ 女性：70%

【性年齢別/上位3位まで】

- ✓ 35～44歳（女性）：43%
- ✓ 25～34歳（女性）：19%
- ✓ 35～44歳（男性）：17%

④-10. 広報・プロモーション：WEB広告配信（実績）

食事券の販売再開に伴い、WEB広告配信を実施しました。

配信概要

- ◆ 配信期間：8/13（土）～8/31（水）
- ◆ 年齢：20歳以上
- ◆ 配信先媒体：Google・Yahoo!・Instagram・LINE

広告クリエイティブ



1080×1080pix



300×250pix



1200×628pix

配信テキスト

➤ 配信媒体に応じてテキストを調整

【見出し】GoToEatキャンペーンおきなわ

【テキスト】食事券（紙・電子）の利用は8月31日まで。

ご利用はお早めに

【長い見出し】Go To Eatキャンペーンおきなわの対象店舗は
こちらから

【テキスト】食事券を利用して美味しい物をお得に食べよう。

利用期間は8月31日まで。

<配信イメージ>



④-11. 広報・プロモーション：WEB広告配信（実績）

【LINE広告】配信結果サマリ



全体結果

リーチ（推定）	インプレッション	クリック数	クリック率
270,226	1,044,068	10,038	0.96%

- ✓ 全体の表示回数は約100万回、リーチ数は約27万回で1人あたり4回は広告が配信された結果。
- ✓ クリック数は10,038回、クリック単価9円で7月配信時と比較すると2円高い結果となった。
- ✓ クリック率は0.96%とやや高い傾向。

性別

性別	インプレッション数	クリック数	CTR	CPC
男性	394092	2704	0.69%	9
女性	649976	7334	1.13%	9

年齢別

年齢	インプレッション数	クリック数	クリック率	クリック単価
20-24	41700	204	0.49%	10
25-29	159023	910	0.57%	9
30-34	97932	640	0.65%	10
35-39	65874	645	0.98%	10
40-44	95083	1063	1.12%	10
45-49	270673	2350	0.87%	9
50-54	115921	1360	1.17%	9
55-59	78215	1196	1.53%	9
60-64	50752	726	1.43%	9
65歳以上	68895	944	1.37%	10

【性別】

- ✓ 表示回数について、女性が男性よりも255,884回多く広告配信されており、クリック数については約3倍。
CTR（クリック率）も1.13%と平均値を上回る数値となった。*平均CTR：0.3～1.0%（業種によって変動あり）
7月配信時と比較すると0.2ポイント低い結果となった。

【年齢別】

- ✓ 最も費用対効果が良かった年齢は55～59歳で、表示回数に対しクリック率が1.53%と最高値。
- ✓ クリック単価は9円となり、非常に安価に配信できた。

④-12. 広報・プロモーション：WEB広告配信（実績）

【Google広告】配信結果サマリ



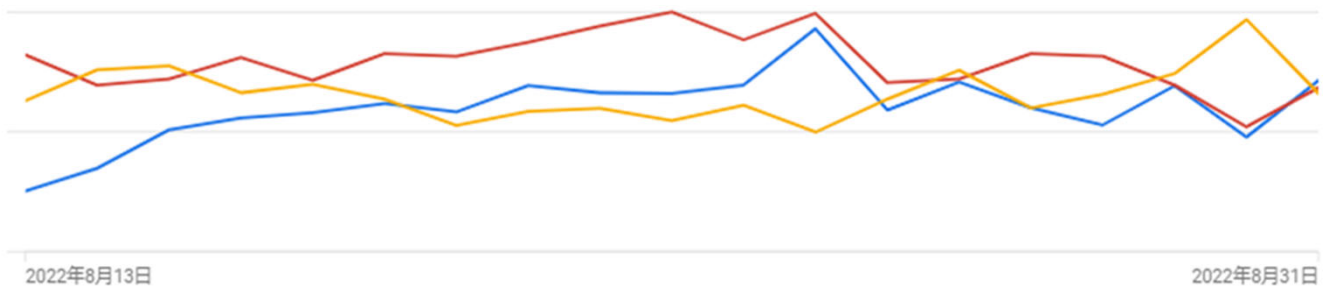
全体結果

表示回数 ▼

79.8万

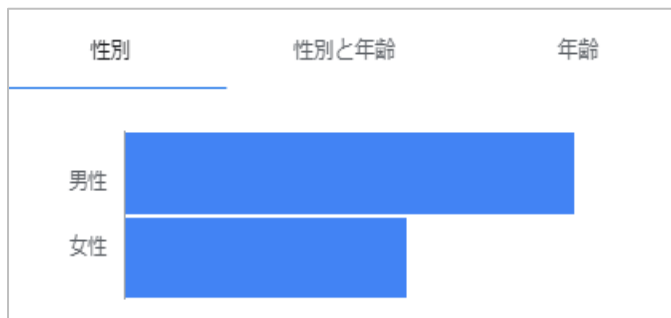
クリック数 ▼

2863



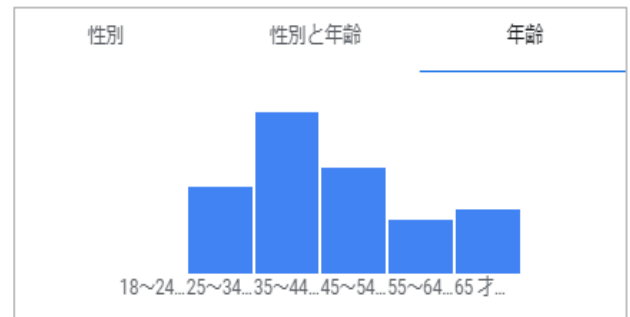
- ✓ 表示回数は約80万回、クリック数は2,863回、クリック単価17円と安価に配信できた。
- ✓ 性別でみると7月広告配信時同様、男性が半分以上の割合を占めており、年齢別でみると35～44歳が最多クリック数となった。

性別



- ✓ 男性：61.32%
- ✓ 女性：38.68%

年齢別



【上位3位まで】

- ✓ 35～44歳：34.02%
- ✓ 45～54歳：22.41%
- ✓ 25～34歳：18.45%

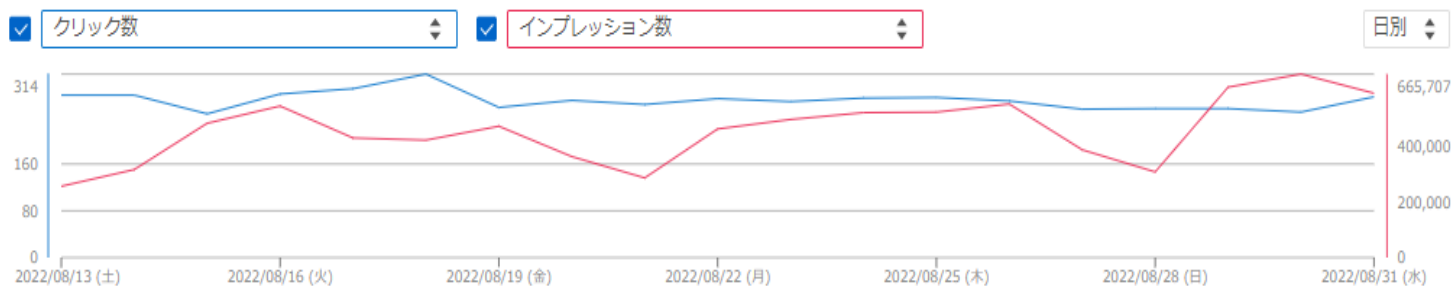
④-13. 広報・プロモーション：WEB広告配信（実績）

【Yahoo! 広告】 配信結果サマリ

YAHOO! JAPAN 広告

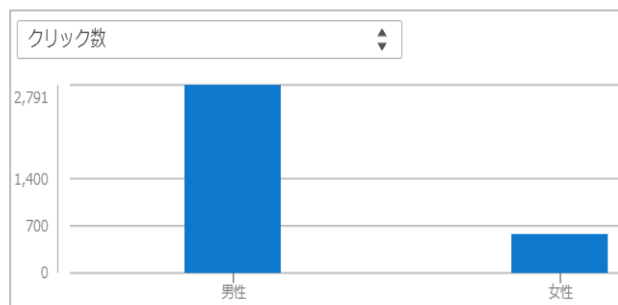
全体結果

インプレッション数	クリック数	クリック率
8,768,064	5,115	0.06%



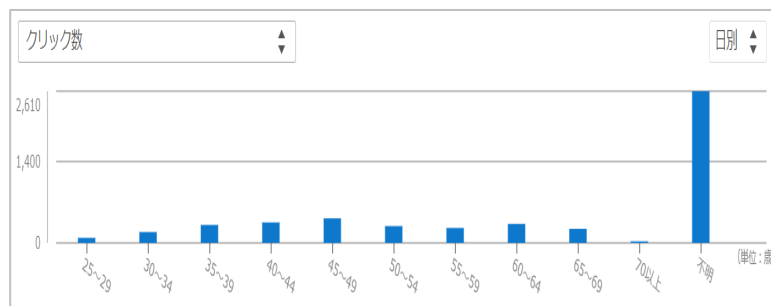
- ✓ 表示回数は約800万回、クリック数は5,115回とクリック率は低い結果となった。
- ✓ CPC（クリック単価）は10円で、7月配信時と比較すると3円高い結果となった。＊クリックごとにコストが発生する仕組み
- ✓ 性別でみると男性の割合が高く、年齢別でみると35～39歳が最多クリック数となった。

性別



- ✓ 男性：2,791回
- ✓ 女性：579回

年齢別



【上位3位まで】

- ✓ 45～49歳：423回
- ✓ 40～44歳：352回
- ✓ 35～39歳：310回

④-15. 広報・プロモーション：WEB広告配信（実績）

【Instagram広告】配信結果サマリ



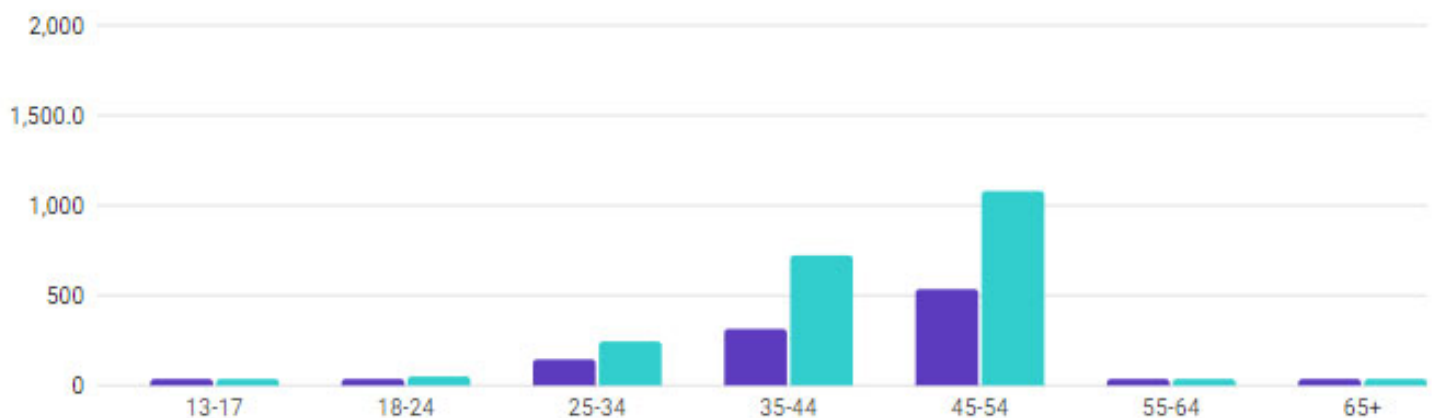
全体結果

リーチ（推定）	インプレッション	クリック数	クリック率
110,400	253,488	3,133	1.24%

- ✓ 全体の表示回数は約25万回、リーチ数は約11万回で1人あたり2回は広告が配信された結果。
- ✓ クリック数は3,133回、クリック単価32円で、7月配信時と比較すると21円高い結果となった。
- ✓ クリック率は1,24%と平均値を回る傾向。*平均CTR：0.90%

性別・年齢別

■ 男性 ■ 女性



- ✓ 男性：33%
- ✓ 女性：67%

【性年齢別/上位3位まで】

- ✓ 45～54歳（女性）：34%
- ✓ 35～44歳（女性）：23%
- ✓ 25～34歳（男性）：8%

8. 不正防止対策

①不正防止の為の対策

不正防止対策	対策方法
① 飲食店による自己取引、架空取引、虚偽報告に対する対策を講じるものとする。	◇専用ホームページ（加盟登録画面）での対策 ・加盟店登録の際に 誓約書の掲載及び確認を必須 とした。 ◇ファミポート機能による対策 ・ 食事券（金券）は切り離すことができる用紙 を採用し、飲食店への振込時には、回収した食事券の半券（事務局送付用）と回収用伝票の情報が一致するようにした。
② 飲食店による加盟店要件の偽装、実態のない店舗の加盟に対する対策を講じるものとする。	◇専用ホームページ（加盟登録画面）での対策 ・加盟店登録の際に 誓約書の掲載及び確認を必須 とした。 ・ 営業許可番号、有効期限の入力欄を必須項目 とした。
③ 飲食店が利用済みの食事券を無効処理しないことによる不正に対する対策を講じるものとする。	◇食事券半券回収キットと案内書類の事前送付による対策 ・ 食事券（金券）は切り離すことができる用紙 を採用する。 ・加盟店に対して回収キットを案内書類と一緒に事前送付、換金請求書と共に食事券の半券を回収
④ 利用者による買占め・転売、偽造など、利用者が行う不正に対する対策を講じるものとする。	◇ファミポート機能による対策 ・用紙は コピーガード搭載の用紙 を利用した。 ・食事券への印字として、 購入者氏名、注意事項を記載した 。
⑤ 受託者内部において発生し得る不正を防止するため、これに対する対策を講じるものとする。	◇金銭業務を事務局以外の共同事業体に委託することによる対策 ・加盟店への振込業務を 事務局以外の共同事業体 へ依頼した。
⑥ 飲食店や受託者による不正が発覚した場合、委託者が事業者名を公表するなどの措置を講じる場合がある。	◇専用ホームページ（加盟登録画面）での対策 ・加盟店登録の際に 誓約書の掲載及び確認を必須 とした。

不正防止の為、本事業の約款を策定。加盟店登録の際、約款を確認、了承いただくことを条件に、加盟店登録を行いました。利用者向けには専用WEBページにて掲出。チケットは不正コピー防止の策がとられている紙を利用しました。

②-1. 不正防止の為の約款策定と掲示

令和2年度 沖縄県 Go To Eatキャンペーン食事券事業約款

第1章 総則

（趣旨）

第1条 新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けた国内経済の回復に向けた緊急経済対策として令和2年度 Go To Eatキャンペーンに係る事業のうち食事券発行事業を沖縄県において（以下「本事業」という。）行う。

2 本事業の実施に関しては、この約款に定めるところによる。

（発行団体）

第2条 プレミアム付食事券（以下「食事券」という。）の発行団体は、（株）JTB沖縄【Go To Eatキャンペーン沖縄事務局】（以下「事務局」という。）とする。

（実施期間）

第3条 本事業の実施期間は、令和2年10月（契約締結日）から令和3年3月31日までとする。

（食事券の販売内容）

第4条 食事券の販売単位は、額面1,000円の10枚（紙クーポン）と6,250円・12,500円・18,750円（電子クーポン）をもって1冊とする。

2 食事券の販売は、1冊単位とし、販売金額は8,000円（紙クーポン）と5,000円・10,000円・15,000円（電子クーポン）とする。

（券面表示事項）

第5条 食事券には次の事項を記載する。

- (1) 発行団体名
- (2) 利用可能な金額、期間
- (3) 偽造防止のための通し番号
- (4) 釣銭対応
- (5) 返品、返金等の対応
- (6) 紛失、盗難等の免責
- (7) 転売の禁止
- (8) 約款の存在

第2章 食事券の販売

（購入対象者）

第6条 食事券の購入対象者は、特に定めない。

（購入限度額）

第7条 食事券の購入限度額は、1名につき1回2冊までとする。

（販売方法）

第8条 食事券の販売方法は、次のとおりとする。

(1) 紙クーポンは、全国16,618カ所のファミリーマート店頭において、多機能端末での受付・レジでの支払い、受取りを行う。

(2) 電子クーポンは、WEB専用の電子食事券申込みフォームより行い、必要な情報を入力・決済し、メールでURLの受取りを行う。

（食事券の販売期間）

第9条 食事券の販売期間は、令和2年11月1日0:00から令和3年1月31日23:59までとする

（販売会場）

第11条 食事券の販売会場は、次のとおりとする。

(1) 紙クーポンは、全国16,618カ所のファミリーマート店頭において行う。電子クーポンは、WEB専用ページより行う。

（販売周知）

第12条 事務局は、事務局構成団体の広報紙やポスター等により、販売の周知をするものとする。

第3章 食事券の利用

（有効期間）

第13条 食事券の有効期間は、令和2年11月1日から令和3年3月31日までとし、有効期間を経過した食事券は無効とする。

（加盟店）

第14条 食事券が利用できる店舗は、第21条による登録をした店舗（以下「加盟店」という。）とする。

（対象サービス）

第15条 食事券は、加盟店が取扱う食事サービス（テイクアウト及びデリバリーを含む）（以下「食事サービス」という。）について、利用できるものとする。

第16条 食事券の利用に対する釣銭は、支払わないものとする。

（利用者の責務）

第17条 利用者が購入した食事券の返品、現金との交換はできないものとする。

2 利用者が食事券で購入した食品等については、現金による返金ができないものとする。

3 利用者が購入した食事券が盗難、紛失、滅失した場合は、利用者の責務とする。

4 利用者が購入した食事券は、転売できないものとする。

②-2. 不正防止の為の約款策定と掲示

第4章 食事券の加盟店

（加盟店の募集）

第18条 加盟店の募集の周知方法は、沖縄県商工会議所連合会・沖縄県商工会連合会の協力、及び本事業のホームページや広報紙等によるものとする。

（加盟店の登録資格）

第19条 加盟店の登録資格は、沖縄県内で営業しており3密対策を実施している店舗とする。ただし、反社会的勢力でないこと、また、反社会的勢力を不当に利用していると認められるなど反社会的勢力と密接な関係を有していないこととする。以下詳細の条件を満たしている店舗に限る。

- ・日本標準産業分類の「76 飲食店」に分類される飲食店のうち、食品衛生法第52条第1項の許可を得ている飲食店であり、かつ、その場で飲食させる事業所とし、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第4項に規定される「接待飲食等営業」を営む飲食店を除く。
- ・「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（改定）」に基づく外食業の事業継続のためのガイドライン」に基づき、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策に取り組んでいる店舗。

（加盟店の登録手続き）

第20条 加盟店の登録を希望する店舗は、事務局に食事券加盟店申請書を提出し、事務局の承認を得なければならない。

2 事務局は、前項の規定による申請があった場合は、当該申請者が登録資格を有することを確認の上、当該申請者に食事券取扱登録店決定通知書を発送する。

3 事務局は、事務局構成団体のホームページ等で、加盟店を明らかにしなければならない。

（加盟店の募集期間）

第21条 加盟店の募集期間は令和2年10月16日から令和2年12月28日（予定）までとする。ただし、加盟店が少ない場合は、募集期間を延長することができる。

（換金期間）

第22条 加盟店による使用済食事券の換金期間は、令和2年11月1日から令和3年3月31日までとする。

2 換金期間を過ぎた食事券は無効とする。

（換金方法）

第23条 加盟店の換金方法については、次のとおりとする。

- (1) 使用済食事券を換金する場合は、事務局が委託する回収換金業者に、換金申込書と半券を切り取った使用済食事券を郵送にて提出する。加盟店は、回収換金業者からあらかじめ指定した預金口座へ、換金額の振り込みを受ける。
- (2) 回収換金業者から加盟店に対する換金額の振り込みは、月に最大1回とし、回収換金業者が設定する毎月の回収日までに到着した食事券額面金額分について振り込みを行う。回収については当日消印有効とする。
- (3) 回収換金業者から加盟店の預金口座へ換金額を振り込む際の振込手数料は、事務局が負担する。

（加盟店の遵守事項）

第24条 加盟店は、次の事項を遵守しなければならない。

- (1) 利用者が利用期間中に食事券を持参した場合は、食事券額面分の食事サービスの提供を行うこと。
- (2) 事務局から配布された加盟店の告知ポスターは、利用者の見やすい場所に掲示すること。
- (3) 利用者から受け取った食事券には、店印を押印すること。
- (4) すでに他店押印のある食事券は、受け取らないこと。
- (5) 偽造等の不正使用の疑いがある場合は、受け取りを拒否するとともに速やかに事務局に申し出ること。
- (6) 食事券の交換、譲渡、売買、再利用はしないこと。
- (7) 加盟店が自ら購入した食事券を自店名で換金しないこと、また、商品仕入れ等に使用しないこと。
- (8) 提出済の食事券の半券については換金額の振り込みを受けるまで保管すること。
- (9) 本約款に定める各条項を遵守するとともに、事務局からの指示に従うこと。

（加盟店資格の喪失等）

第25条 事務局は、前条の各号に違反する行為が加盟店に認められた場合は、加盟店登録の取り消し等を行うことができる。

（紛失等の責務）

第26条 利用者から受け取った食事券が盗難、紛失、滅失した場合は、加盟店の責務とする。

2 ただし、食事券郵送時の食事券滅失については、滅失した食事券の半券の提出を行うことができる場合に限り、事務局の責務とし、損害の補填をするものとする。

（届出事項の変更）

第27条 加盟店は、登録事項に変更があった場合は、速やかに事務局に届け出るものとする。

第5章 雑則

（事務局の過失による紛失等の責務）

第28条 事務局の過失による食事券の盗難、紛失、滅失は、事務局の責務とし、損害の補填をするものとする。

（その他）

第29条 この約款に定めるもののほか、本事業の実施に伴い必要な事項は、事務局が別に定める。

附則

（施行期日）

1 この約款は、令和2年10月（契約締結日）から施行する

9. 問合せ対応

①コールセンターの設置

電話対応経験値の高いオペレータースタッフを、時期に応じて人数を変え配置し、問い合わせ内容に応じた柔軟な対応を心がけました。

- ・利用者向け、加盟店向けの問い合わせ番号を別々に設定し、コールセンターのスタッフは利用者向け・加盟店向けの業務を兼務しコスト削減を図った。

名称	Go To Eat キャンペーンおきなわコールセンター
稼働期間	加盟飲食店向け：2020年10月26日（木）～2022年9月30日（金） 消費者向け：2020年10月26日（木）～2022年9月30日（金）
設置場所	株式会社KDDIエボルバ
対応時間	平日10:00～17:00（土・日曜日・祝祭日・年末年始は休み）
人数	2020年10月26日（月）～2022年9月30日（金）2名 ※2020年12月1日（火）～2021年2月28日（日）3名

②新型コロナウイルス感染防止対策

■コールセンターは3密対策を行った上でコールセンターを運営

- ①十分なスペース確保
- ②隣同士に飛沫感染防止ガード設置
- ③消毒除菌の徹底（1日2回程度）
- ④毎朝検温
- ⑤換気
- ⑥マスク着用の徹底

③. コールセンター実績

年月	令和2年（2020年）			令和3年（2021年）											
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
入電数	134	3468	1559	736	497	853	396	296	501	141	131	545	624	1384	800
応答数	67	2439	1385	664	464	806	390	287	495	138	128	541	589	1020	718
応答率	50.0 %	70.3 %	88.8 %	90.2 %	93.4 %	94.5 %	98.5 %	97.0 %	98.8 %	97.9 %	97.7 %	99.3 %	94.4 %	73.7 %	89.8 %

年月	令和4年（2022年）								
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入電数	472	535	557	286	179	268	580	350	144
応答数	445	514	541	277	177	268	526	332	140
応答率	94.3 %	96.1 %	97.1 %	96.9 %	98.9 %	100 %	90.7 %	94.9 %	97.1 %

10. その他

①-1 アンケート調査

本キャンペーン終了後に加盟飲食店向けにアンケート調査を実施。

【目的】

加盟店舗に対して「Go To Eatキャンペーンおきなわ」の売り上げへの貢献度や来店への影響等、加盟店の状況を調査し、事業の効果を把握・検証するため、アンケート調査を実施

【対象加盟店舗数】

Go To Eatキャンペーンおきなわ加盟店（2,413店舗）

【実施期間】

2022年10月21日（金） ～ 10月31日（月）

【回収サンプル数】

148件（設問によって回答率が異なります）

〈アンケート設問〉

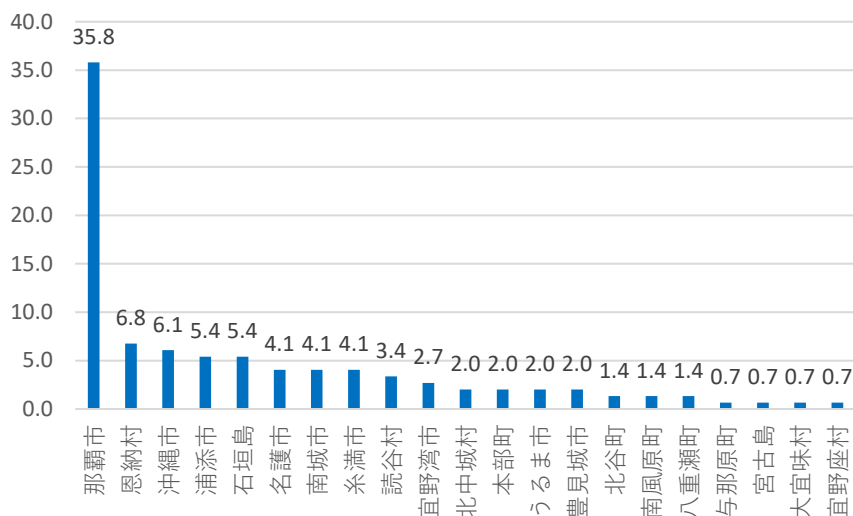
1. 店舗所在地（市町村）
2. 加盟状況
3. Go To Eatキャンペーンおきなわは、店舗売り上げに貢献したと思いますか。
4. 売り上げ以外でGo To Eatキャンペーンおきなわ導入の効果はありましたか。
 - 4-1：「1.効果があった」の場合、どのような効果がありましたか。（例：観光客が増えたなど）※自由回答
 - 4-2：「1.効果があった」の場合、どのような工夫をしましたか。（例：ホームページやSNSで発信した等）※自由回答
5. Go To Eatキャンペーンおきなわ導入後、客層に変化はありましたか。
 - 5-1：「1.変化があった」の場合、どのような変化がありましたか。（例：ファミリー層の増加等）※自由回答
6. Go To Eatキャンペーンおきなわの利用期間について、どのように思いましたか。
7. 紙食事券は譜面額が1000円券でしたが、使い勝手はいかがでしたか。
 - 7-1：「2.（ ）円券があったほうがよかった。」の場合、いくらの食事券があったほうがよろしかったでしょうか。例：5000円券があればよかった 等）※自由回答
8. Go To Eatキャンペーンおきなわ（紙・電子）食事券を利用されたお客様から、何かクレームはありましたか。
 - 8-1：「1.あった」の場合、どのようなクレームがありましたか。（例：お釣りが出ないこと 等）※自由回答
9. Go To Eatキャンペーンおきなわの加盟店申請方法はとうでしたか。
10. Go To Eatキャンペーンおきなわは新型コロナウイルス感染症拡大による事業者皆様の経営環境悪化の状況を踏まえ、需要喚起を目的に実施しましたが、有効な方法だと思いますか。
11. 「問10.」についてそれ以外の方法で、希望する事業支援はありますか。（例：支援金の配布 等）※自由回答
12. 電子食事券対応加盟店舗様へお伺いいたします。Go To Eatキャンペーンおきなわ（電子食事券）について、使い勝手はいかがでしたでしょうか。
 - 12-1：「3.その他」の場合、使い勝手はいかがでしたか。 ※自由回答
13. 紙食事券のみ対応加盟店舗様にお伺いいたします。電子食事券を導入しなかった、できなかった要因をご記入ください。 ※自由回答
14. その他ご意見、ご感想等ございましたら自由にご記入ください。 ※自由回答

①-2. アンケート調査

1. 店舗所在地（市町村）

回答者の店舗所在地の回答率はサンプル数148件に対し92.6%となった。

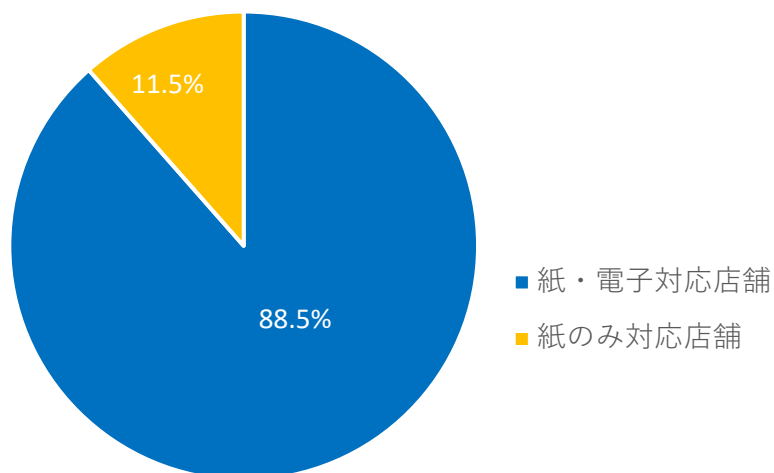
「那覇市（35.8%）」が最も多く、次に「恩納村（6.8%）」、「沖繩市（6.1%）」と続く結果となる。



Q1	選択項目	回答数	割合 (%)
1	那覇市	53	35.8
2	恩納村	10	6.8
3	沖繩市	9	6.1
4	浦添市	8	5.4
5	石垣島	8	5.4
6	南城市	6	4.1
7	糸満市	6	4.1
8	名護市	6	4.1
9	読谷村	5	3.4
10	宜野湾市	4	2.7
11	豊見城市	3	2.0
12	北中城村	3	2.0
13	うるま市	3	2.0
14	本部町	3	2.0
15	八重瀬町	2	1.4
16	南風原町	2	1.4
17	北谷町	2	1.4
18	与那原町	1	0.7
19	宜野座村	1	0.7
20	大宜味村	1	0.7
21	宮古島	1	0.7
	総計	137	92.6

2. 加盟状況

加盟状況は88.5%が「紙・電子対応店舗」一部、11.5%が「紙のみ対応店舗」であった。

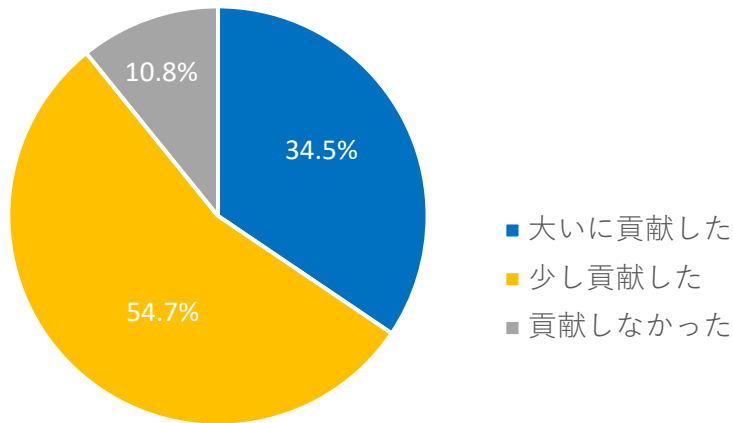


Q2	選択項目	回答数	割合 (%)
1	紙・電子対応店舗	131	88.5
2	紙のみ対応店舗	17	11.5
	総計	148	100.0

①-3. アンケート調査

3. Go To Eatキャンペーンおきなわは、店舗売り上げに貢献したと思いますか。

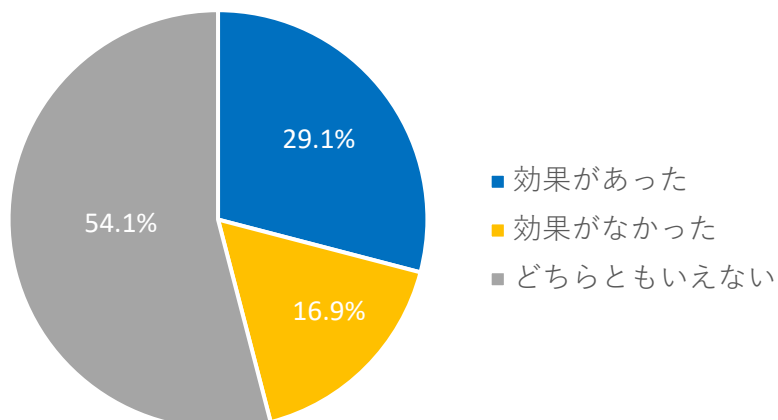
全体の89.2%が「貢献した」と回答。（回答1.2両方含む）
反対に貢献しなかったと回答したのは10.8%となった。



Q3	選択項目	回答数	割合 (%)
1	大いに貢献した	51	34.5
2	少し貢献した	81	54.7
3	貢献しなかった	16	10.8
	総計	148	100.0

4. 売り上げ以外でGo To Eatキャンペーンおきなわ導入の効果はありましたか。

「どちらともいえない(54.1%)」が最多で半数以上を占める結果となった。
「効果があった」は29.1%で全体の3割弱となった。



Q4	選択項目	回答数	割合 (%)
1	効果があった	43	29.1
2	効果がなかった	25	16.9
3	どちらともいえない	80	54.1
	総計	148	100.0

①-4. アンケート調査

■ 4-1. 「1.効果があった」の場合、どのような効果がありましたか。
（例：観光客が増えたなど）※自由回答

回答数：51

- ・ 参加店リストを見て来店された方がいた
- ・ 観光客を含む他のユーザー層の獲得が出来た。
- ・ 電子マネー端末の導入
- ・ 宿泊のお客さまにキャンペーンを案内し喜ばれたことが何度かあった。
- ・ 観光客・地元の方ともにお客が増えた
- ・ 観光客が増えました
- ・ お得なキャンペーンで初めて当店にいらっしゃるお客様が増えた
- ・ 当店での利用は少なかったものの、園全体としての入場者数が上がった
- ・ 観光客の方が利用してくれていた。
- ・ 利用客が増えてくれた
- ・ 地元客も結構利用していた。
- ・ 新規のお客様が来店した。
- ・ 観光客が少し増えた
- ・ クーポン利用の常連の単価アップに繋がった。クーポン利用の一見のお客様の来店が何組かあった。
- ・ 参画店舗としてPRする場が設けられた
- ・ 県から認証されたという安心感
- ・ 先の予約が増えた
- ・ リーシートが増えた
- ・ 観光客が増えた
- ・ 観光客のクーポン利用でお客が増えたように思う
- ・ 売上が増えた
- ・ テイクアウトの利用が増えた
- ・ 地元民の利用者がほとんどだった
- ・ 新規のお客様が増えた
- ・ 単純に飲食でお金を使う人が増えた
- ・ 平日も含め繁忙になり集客効果がありました
- ・ ほんの僅かに新規が増えた
- ・ 特に増えなかった。
- ・ 観光客、団体ツアーのお客様が利用
- ・ Go To Eat目的のお客様がリピート客に繋がった
- ・ キャンペーン実施店舗であることで来店した客がいた
- ・ コロナ前とは違う客層の利用も多々あり、新規顧客獲得に貢献
- ・ GOTO EATが利用できるということで来店数が多少上がりました
- ・ 客数の増加と単価アップ
- ・ 客数の増加、客単価アップ
- ・ GO TO EATクーポンの問い合わせを多く受けた
- ・ 新規ユーザーが増えた
- ・ 新規のお客様獲得へ繋がった
- ・ 売り上げに影響した
- ・ 観光客、地元のお客様の利用が増えた
- ・ 観光客だけでなく、地元のお客様へのアピールになった
- ・ 観光客が増えた
- ・ キャンペーンをきっかけに来てくれるお客様が増えました
- ・ お客様が増えた
- ・ 観光客が増えた
- ・ 少しは来てくれたと思う
- ・ 常連のお客様方が、スマホでの支払いができるようになり、なおかつお得なので来店回数が増えた。
- ・ 利用客が増えた。
- ・ 地元客が利用するようになった。
- ・ 地元の利用で外食のきっかけになったとおもいます
- ・ 県外のお客様を集客出来た。

最多回答コメント

- ・ 観光客の利用者が増えた
- ・ 地元客が利用するようになった

①-5. アンケート調査

■ 4-2. 「1.効果があった」の場合、どのような工夫をしましたか。
（例：ホームページやSNSで発信した等）※自由回答

回答数：48

最多回答コメント

- ・ SNSでの発信
- ・ ホームページでの告知

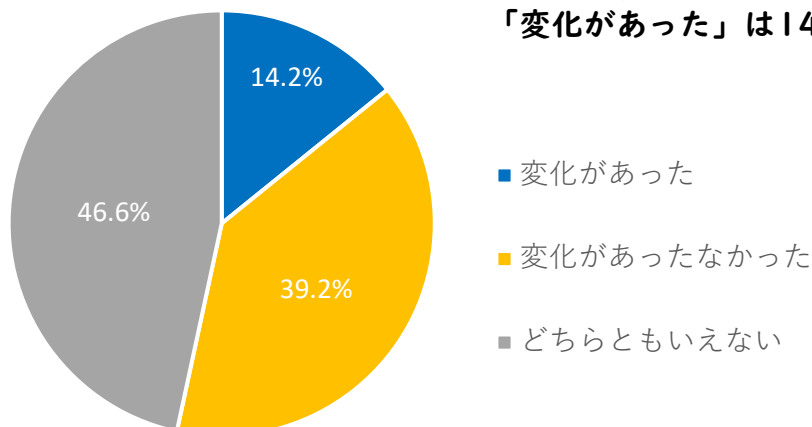
- ・ SNSでの発信(インスタ
- ・ 特に工夫はしておりません（回答数：7）
- ・ ステッカー等、目につく所に掲示
- ・ おすすめのお店を紹介するなど、お客様がより満足されるようにした。
- ・ SNS拡散
- ・ SNSでの発信
- ・ 店舗前にポスターを貼りだし、ホームページ等でも発信した
- ・ 加盟店表記を目立つ場所に設置した
- ・ POPなどを店舗に貼った。
- ・ HPでの告知、店頭での告知
- ・ SNS発信
- ・ 店頭への掲示。
- ・ ホームページで発信した
- ・ 入り口に認証店のステッカーを提示
- ・ ネット予約
- ・ ポスターなどでPR
- ・ グルメサイトでの発信
- ・ 店頭での掲示
- ・ ぐるなび、食べログなどで情報発信
- ・ お客様はご自身で利用できる店舗を選んできているので、店側から猛烈にアピールする必要性は感じなかった。
- ・ ホームページに掲載
- ・ ポスター/SNS/ネットなどd案内
- ・ 公式ホームページ、他社WEBなど含め告知
- ・ 団体の食事利用の予約が増えた
- ・ 店頭で告知
- ・ ホームページ、フェイスブック、インスタで発信、店頭ポスターを掲示
- ・ 利用可店舗である事をセールス業務の1材料として営業を中心に発信および口頭セールスを行う
- ・ ネット予約サイトに掲載しました
- ・ ホームページでの案内や店内チラシには使用出来る案内を記載
- ・ ホームページや店頭のチラシなどに利用出来る旨の記載
- ・ HP・SNSでの発信
- ・ ホームページやインスタSNSを活用した
- ・ SNSで発信
- ・ SNS発信、店舗ファサードにポップ貼り
- ・ SNSでの発信等
- ・ ホームページでの告知
- ・ ポスターの掲示
- ・ SNS
- ・ 携帯に不慣れなお客様にスタッフが携帯での決済がお得ですと説明し、来店の度に操作のやり方を教えてあげた
- ・ 店舗前に提示
- ・ 問い合わせに対応できた。
- ・ 無料でインフルエンサーを選ぶサイトがあったので利用した。

①-6. アンケート調査

5. Go To Eatキャンペーンおきなわ導入後、客層に変化はありましたか。

「どちらともいえない(46.6%)」が最多で半数近くを占める結果となった。

「変化があった」は14.2%で最低値となった。



Q5	選択項目	回答数	割合 (%)
1	変化があった	21	14.2
2	変化がなかった	58	39.2
3	どちらともいえない	69	46.6
	総計	148	100.0

5-1. 「1.変化があった：の場合、どのような変化がありましたか。（例：ファミリー層の増加等）※自由回答

- ・ ファミリー層が拡大した
- ・ 地元の方のご利用が少なかったがGOTOイートにより地元の方が増えた
- ・ ファミリー層や初めての来店客が増加
- ・ 客層が変化した、今まで利用されることがない客層が増えた
- ・ ご夫妻層が増えた
- ・ 若い世代のお客様が増えた
- ・ 客単価が上がった
- ・ 新規客の増加
- ・ 地元客が増えた
- ・ 遠方からの客が増えた
- ・ 地元客が増えた
- ・ ファミリー層、観光客が増えた
- ・ 特定の富裕層以外のお客様が多くみられました
- ・ 一般、ツアー団体の利用が増えた
- ・ ホテル内レストランなので宿泊ベースが基本ですが外来ゲストも増えた
- ・ 観光客が増えた
- ・ ファミリー層の増加、若い世代の増加
- ・ 観光客が増えた
- ・ 30代～40代 増加
- ・ お客様方にスタッフが、携帯での決済のやり方を毎回教えていたので携帯に不慣れな年配客が増えました。

回答数：20

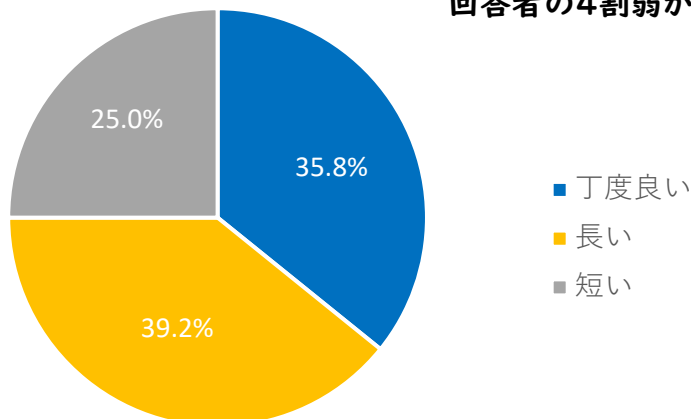
最多回答コメント

- ・ ファミリー層の利用が増えた
- ・ 観光客、地元客が増えた

①-7. アンケート調査

6. Go To Eatキャンペーンおきなわの利用期間について、どのように思いましたか。

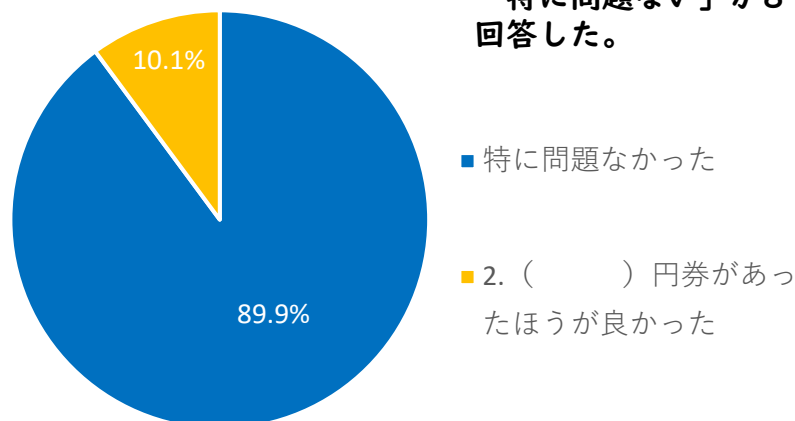
利用期間について「丁度良い」と回答したのは35.8%であった。
回答者の4割弱が「長い」と回答した。



Q6	選択項目	回答数	割合 (%)
1	丁度良い	53	35.8
2	長い	58	39.2
3	短い	37	25.0
	総計	148	100.0

7. 紙食事券は譜面額が1000円券でしたが、使い勝手はいかがでしたか。

「特に問題ない」が89.9%で、一部の回答者は他金額が必要だと回答した。



Q7	選択項目	回答数	割合 (%)
1	特に問題なかった	133	89.9
2	2. () 円券があったほうが良かった	15	10.1
	総計	148	100.0

■ 7-1. 「2. () 円券があったほうがよかった。」の場合、いくら
の食事券があったほうがよかったですでしょうか。（例：5000円券があれば
よかった 等）※自由回答

回答数：19

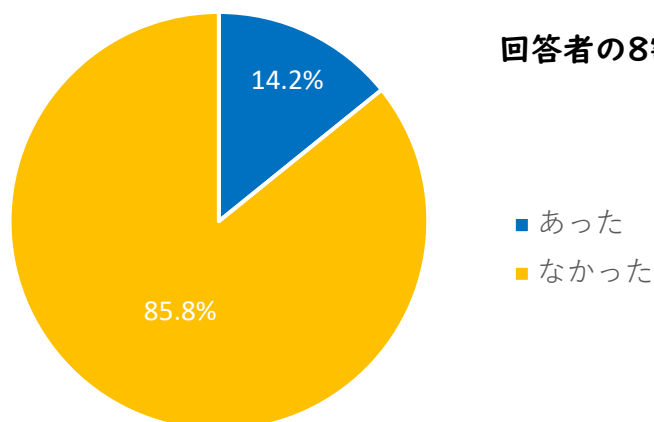
最多回答コメント

・ 500円券、5,000円券

- ・ 500円券（回答数：5）
- ・ 5000円券
- ・ 2000円券、5000円券
- ・ 500円券など千円未満。沖縄そばなどの昼食は千円までいかないことが多いので。
- ・ 利用する方がいなかった
- ・ 5000円券があれば高額利用者の場合かさばらなかった
- ・ 3000円券、5000円券
- ・ 500円の金券があった方がお客様は利用しやすいのかなとは思いました
- ・ 1000円券で丁度いい
- ・ 5000円券
- ・ 5000円券があると数えやすいし間違えない
- ・ 3000円券や5000円券があれば良かった
- ・ 5000円券があっても良かった
- ・ 紙の食事券はいらなかった
- ・ 10000円券があればよい

①-8. アンケート調査

8. Go To Eatキャンペーンおきなわ（紙・電子）食事券を利用されたお客様から、何かクレームはありましたか。



回答者の8割以上がクレームはなかったと回答した。

Q8	選択項目	回答数	割合 (%)
1	あった	21	14.2
2	なかった	127	85.8
	総計	148	100.0

回答数：21

最多回答コメント

- ・利用期間が認知されていない
- ・テイクアウトのみに対するクレーム

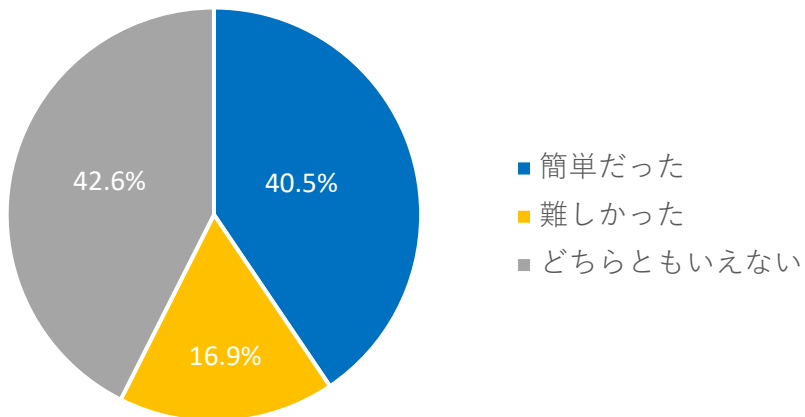
■ 8-1 「1.あった」の場合、どのようなクレームがありましたか。
（例：お釣りが出ないこと 等）※自由回答

- ・ お釣りがでない。電子の使い方がわかりにくい
- ・ 初期は、持ち帰りに使用できなかったのも、クレームよりとても残念がってた
- ・ お釣りがでないこと
- ・ 期間が短いから早く使わないとならない返金も出来ない
- ・ 弊社が行列ができるお店でフライト時間が間に合わずに電子キャンセルができないためクレームが来ました
- ・ 使用期間の認知があまりしれてなかった
- ・ 使えない期間に、なぜ、使えないのか？ など
- ・ 延長に延長でルールが分からなくなった。（認証店と非認証店の使用方法）
- ・ 使える店が少ない、紙と電子で分かりにくい、など。
- ・ 有効期限、使える／使えない期間がありすぎる(制限)
- ・ R4年4月の時点で経済動かしなら、goto食事券も制限しなければいいのにね。と言われるお客様が多数いました。
- ・ 再開して最後短い。
- ・ 電子クーポンはお客様が理解されていないので、ホテルスタッフに依頼されることが多くお断りしてご自身で操作していただいたのですが結局スタッフがつきっきりで一つずつ操作をお伝えしていたら苛立ちから様々な文句を言われました
- ・ 購入の仕方が分かりづらい。
- ・ 使えない期間、テイクアウトのみなど、購入後に変化されても困る。それなら買わなかった。とのこと。
- ・ 使えるお店が少ない
- ・ まん防期間中のテイクアウトのみの使用をお願いしても、反発するお客様がいたこと
- ・ コロナにてテイクアウトのみ利用可能でしたが、そこを認識しておらず、「使えません」と答えたら怒られました。ちゃんと表記するようにと、小さい字では表記してあるんですが、「見えない」とまた怒られました。
- ・ 利用制限（テイクアウト限定のみの、期間等）
- ・ 店にネットをひいてないので、電子がなかなか接続できず、みんなあたふたわからずに、使うことができなかった。お客様にご迷惑かけた。
- ・ コロナ感染者が増え、GOTOEATがストップしてしまい、どこで使えばよいか相談を受けた。

①-9. アンケート調査

9. Go To Eatキャンペーンおきなわの加盟店申請方法はどうでしたか。

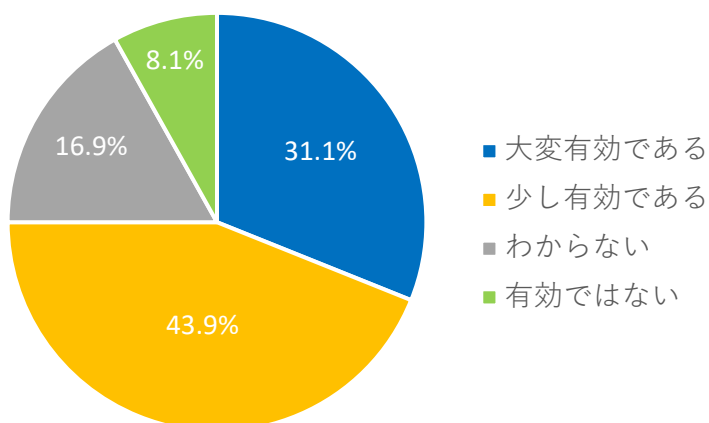
「簡単だった」「どちらともいえない」が同様の結果で4割を占める結果となった。



Q9	選択項目	回答数	割合 (%)
1	簡単だった	60	40.5
2	難しかった	25	16.9
3	どちらともいえない	63	42.6
	総計	148	100.0

10. Go To Eatキャンペーンおきなわは新型コロナウイルス感染症拡大による事業者皆様の経営環境悪化の状況を踏まえ、需要喚起を目的に実施しましたが、有効な方法だと思いますか。

回答者の75.0%は「有効である」と回答した。



Q10	選択項目	回答数	割合 (%)
1	大変有効である	46	31.1
2	少し有効である	65	43.9
3	わからない	25	16.9
4	有効ではない	12	8.1
	総計	148	100.0

①-10. アンケート調査

11. 「問10.」についてそれ以外の方法で、希望する事業支援はありますか。
 (例：支援金の配布 等) ※自由回答

回答数: 61

最多回答コメント

・支援金の配布

- ・ 直接の支援金の配布 (回答数: 25)
- ・ 地域振興券のような商品券を沖縄全世帯へ配布
- ・ 家賃、電気料金の補助
- ・ 電気・ガス・水道料金、食材&飲料すべてが価格高騰しており、その辺の支援があると助かります。
- ・ 購入の場所や使用できるお店が、はっきりしてないし
- ・ 特にありません
- ・ プレミアム額を増やす
- ・ 感染症対策費用補助をもう少し簡潔な方法で配布してほしい。
- ・ コロナ3年で生活が変わり外食が激減してます。今こそ協力金などの支援が必須。各市町村によってプレミアム商品券というのは考えるべきだと思う。金のない市町村はやりたくてもできない
- ・ 事業所規模に応じての支援金配布
- ・ せっかくキャンペーンで来てくれた方が快適に過ごせるために使える支援金
- ・ もっとキャンペーンをしてほしい。
- ・ 使用しなかった場合 (出来なかった) の救済措置など
- ・ 支援金の配布等でもいいが、やはりお客さんが来ないことには活気も生まれないのでキャンペーンはとても有効であったと思います
- ・ 特になし
- ・ 閑散期にして欲しかった
- ・ コロナ禍より、現在のアフターコロナ時での消費者支援が望ましいと思う。客数は戻りつつあるが、かなり客単価が落ちてきている
- ・ 各家庭に飲食店もしくはどこでも利用できる商品券の配布 (貯金に回らず経済効果が見込めると思う)
- ・ 減税
- ・ インバウンド規制緩和
- ・ 県民に行動自粛を求めるなら、支援金は出して欲しい。物価高等で営業がかなり厳しい状態。今ニュースで第8波が騒がれているがここで沖縄県もまた県民に行動自粛を呼びかけた時はお店を閉めなければいけない状況になる可能性が高くなる。もっと地域住民を対象としている店舗の事も考えて欲しい。観光客だけの店はいいかもしれないがそれ以外の店もある事を知って欲しい
- ・ もっと平等な支援が良い
- ・ 支援金の支給額を増やしてほしい。
- ・ 飲食店だけでなく飲食材料を取り扱う業者様も支援できる事業
- ・ まずは、利用制限 (人数制限、時間制限など) の「完全撤廃」。特に沖縄県職員。「暗黙の了解」という名の飲みに行くなよっていう上司からの圧がハンパない。パワハラだよ。ね。っていう声があります。県職員が完全撤廃で出かけられるようにならないと、他の公務員、銀行員、企業の動きがかなりにぶい。支援金の配布があればさらにありがたい。
- ・ 新たな支援事業

①-11. アンケート調査

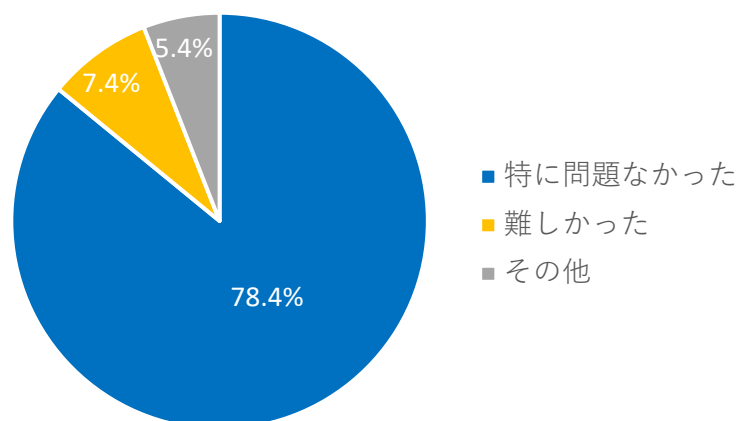
11. 「問10.」についてそれ以外の方法で、希望する事業支援はありますか。

（例：支援金の配布 等）※自由回答

- ・ 支援金配布難しければ感染対策物品（アルコール消毒液など）直接配布
- ・ 家飲み慣れたのか以前の入客にはまだ遠い。コロナ前の売り上げに対しての支援金があってほしい。
- ・ 消費者へクーポン券（金券）配布
- ・ コロナの影響で休業を繰り返していた為、やはり店舗ごとの支援金をもっと充実させてほしい。
- ・ 宿泊施設を絡めたクーポン
- ・ 食事券を保管したり、そのために労力、人件費を倍に使う。そのため通常現金でのお客様へ、もっと簡易的に、例えばQRコードのシールひとつで(PayPayのように)お支払できるのが良いと思う。お店に負担もかからずお客様も簡単。電子機械とか紙とかコストかかりすぎ。
- ・ 観光客に対する更なる旅行支援
- ・ 過去の売り上げに応じた支援金の配布
- ・ コロナ収束までの資金援助
- ・ 協力金をちゃんと店舗を締めていたのになかったのでもうどうにかしてほしい

12. 電子食事券対応加盟店舗様へお伺いたします。Go To Eatキャンペーンおきなわ（電子食事券）について、使い勝手はいかがでしたでしょうか。

回答者の78.4%は「特に問題なかった」と回答。



Q12-1	選択項目	回答数	割合 (%)
1	特に問題なかった	116	78.4
2	難しかった	11	7.4
3	その他	8	5.4
	総計	135	91.2

■ 12-1. 「3.その他」の場合、使い勝手はいかがでしたか。 ※自由回答

回答数: 8

- ・ 知り合いや他のお客様はテレビ等では見るがあまり理解してなかった
- ・ なぜ沖縄銀行なのか疑問
- ・ おきぎんスターペイ限定なのがいまいちでした。
- ・ 残高不足の場合、2回に分けて会計する必要があるのが手間 追加購入したら合算しても良いかと
- ・ 利用するお客様が理解されていない方が多かったので使い勝手が良いとは言えない。
- ・ 同一人物がいくつも買っているのに、額面が別れてるから、QRを複数に分けて読み込まないといけなのがとてもめんどくさかった。追加購入なら、金額合算で良いのではないかな？
- ・ レジスペースが狭い店舗なので、決済端末が大きすぎた。
- ・ バッテリーの持ちが悪かった。

①-12. アンケート調査

13. 紙食事券のみ対応加盟店舗様にお伺いいたします。電子食事券を導入しなかった、できなかった要因をご記入ください。 ※自由回答

回答数：14

- ・ 末端機器の設置、取り扱い、操作方法を含め、現状の業務に多少の混乱を招く恐れがあった
- ・ わかりづらい
- ・ 導入の手続きが煩雑
- ・ 申請時に電子クーポン対応の機器を準備する事ができなかった。
- ・ スタッフ不足で対応が難しかった。
- ・ 面倒に感じた
- ・ 電子マネー等をあつかったことがないので 使い勝手等に不安があった
- ・ 外国人のスタッフへの説明が難しい。参画事業者に端末の配布を行っていたら電子も導入していたと思う。
- ・ 従業員数を最小限にしている事と、電子の扱いに不安があったため
- ・ Wi-Fi機器の不良
- ・ NET環境の整備
- ・ 難しかった
- ・ 設備の対応ができなかった。
- ・ 大人2人と学生バイトなのですが、大人がSNS関係にうとくて対応出来ないと困るので導入しませんでした。

最多回答コメント

- ・ 導入の手続きが面倒
- ・ 電子端末の扱いが不安

14. その他ご意見、ご感想等ございましたら自由にご記入ください。 ※自由回答

回答数：48

最多回答コメント

- ・ 事務局からの制限とお客様との板挟みになることが辛かった
- ・ コロナ禍ではなくアフターコロナの実施してほしい
- ・ またキャンペーンを実施してほしい、再開してほしい

- ・ 県外への訴求をもっと予算を使ってやるべきと思いました。初めての来沖者や久しぶりの来沖者はほとんど知らず、しょっちゅう来沖されてる人の利用が大半の感じがしました。
- ・ 紙食事券の最後の換金の締め切りの期日が早かったため、4,000円分換金してもらえませんでした。お電話しましたが対応してもらえず残念です。それがあったためせっかく導入しましたが利益につながったとはいいがたいです。
- ・ 更なるキャンペーン実施をお願い致します
- ・ 期間が利用停止、延長等のためポスターや返信封筒の利用期限切れ等、廃棄した量が多くてもったいなく感じた
- ・ コロナ関連の対策でいろいろとあって、正直わけわからなかった(あくまでいちスタッフとしての意見です)
- ・ 本土に比べてキャンペーンを知らない方や購入方法を知らない人が多い
- ・ コロナ禍での感染防止とあったが、あまりにも感染拡大中の企画だったので、店内にいれることができなかったが、利用者は店内で使用する人は一人としていなかった、テイクアウトのお客様が、2~3名くらいしかいなかった。当店の知名度の問題かもしれないが、効果は一切なかった。残念です。
- ・ 最終換金締切が早かったと思います。集計後、郵送なので
- ・ 何をするのも遅い。短い。振込も遅すぎる。個人事業は早く現金が欲しいのに何日経過しての振込なのか!また金額が何度かに分けられるなどもあり非常にやり方が悪過ぎる
- ・ 年に1度でもいいからこのようなキャンペーンをしていただけたら、経済活性になるのかなと思います。
- ・ 長い期間サポートいただきありがとうございました。

①-13. アンケート調査

- ・ 期間が伸びたり、途中使えないなど、感染状況に応じてではあるが分かりにくかった。
- ・ GOTOイートの名前がグルメサイトでも別物であったためお店もお客様も混乱した。
- ・ 換金頻度が多すぎてもう紙ではやりたくない
- ・ 県内内需を高める為にも、今だからやるべき、是非再開してほしい
- ・ 換金期限に間に合わず7,000円が消えた
- ・ 深く検討がされないまま見切り発車した感が強く、本来支援されるべき者にメリットがない愚策であると感じた。
- ・ 集客の一部としてではなく、導入した店舗への特典も欲しいところ。資金を出してコロナ対策をして感染防止認証店を取得しているのもメリットが欲しかった。
- ・ 是非また実施してほしいと思います。ありがとうございました。
- ・ 紙食事券は書面記入があり、面倒だった
- ・ コロナ禍の中、店舗を救う貴重なキャンペーンでした。ありがとうございました。
- ・ 何度も中断したことであまり盛り上がらないまま終わってしまったと感じています
- ・ このような状況になるとは思いもしなかった中、様々な支援や対策を国を上げて取り組んでいただき感謝いたします。この事業に関わられた全ての方々ありがとうございました。
- ・ お客様が電子の利用の仕方が分からず、スタッフに電子の取得から操作させたので、混雑時に対応が困った（回答数：3）
- ・ 営業環境が整う迄の支援及び旅行者支援が必要です。
- ・ 電子クーポンの残高が足りず、レジ前で電子クーポンを取得し始めて他のお客様を待たせてしまった
- ・ 支払い時に電子クーポンの残高が足りずレジ前で取得作業を始めたので、レジ前が混雑した
- ・ 精算時に電子クーポンの残高が足りずにその場で取得し始めた。その為、レジが混雑した
- ・ お客様から電子クーポンの取り方をよく聞かれた。電子クーポンの取得方法をもう少し簡単にしたい
- ・ お客様から電子クーポンの取得方法についてよく質問された、もう少し取得方法を簡単にしたい。
- ・ お客様から電子クーポンの取得についてよく質問があった。取得方法を簡単にしたい。
- ・ 終了後の回収期間が短くてお金が受け取れませんでした。とても残念でした。
- ・ 上でも書きましたが、利用制限（人数制限、時間制限など）の「完全撤廃」。特に沖縄県職員。「暗黙の了解」という名の飲みに行くなよっていう上司からの圧がハンパない。パワハラだよね。っていう声があります。県職員が完全撤廃で出かけられるようにならないと、他の公務員、銀行員、企業の動きがかなりにぶい。支援金の配布があればさらにありがたい。
- ・ 今後も紙のみでも対応して頂ければ参加したいです。
- ・ StarPay端末を導入するのが手間でした（申込～登録～返却）。それほどの利用回数でもないのに、わざわざ端末を入れることで、他のところにコストがかかっているのではと心配になります。また、利用制限の度重なる延長で、店内飲食で使える機会が大幅に減ってしまったのは残念でした。クレーム欄にも書かせて頂きましたが、利用制限はあくまでお願いであり、強制力は無いとお客様に反発されることもあり、事務局に問い合わせても、あくまでお願いベースで利用を制限してほしいとの回答だったので、お客様と板挟みになるケースがあって辛かったです。
- ・ 食券を事前購入する食堂の店舗での導入が出来なかった。
- ・ ホームページ上での店舗検索が後から登録された店舗から出てくるので、先に登録した店舗からの表示にして欲しいと思いました！
- ・ GO TO EAT第2弾で外食するお客様を増やしたい。
- ・ また当キャンペーンを行ってほしいです。
- ・ 感染防止の目的で行うのであれば、感染防止店とそれ以外をしっかりと差別化して、事業を実施してほしい。結果的に、感染防止していない店舗の宣伝を行っているように感じた。
- ・ 電子の読み取りを専用の端末ではなく、App等で取得可能にしてみたいです。
- ・ 特になし
- ・ 次回もGOTOEATキャンペーンをやってほしいです。
- ・ お陰様で県内活気がでております。来年もこの企画を更に広げて取り組みをお願いします。
- ・ もっと簡単な方法じゃないと年をとった人は使いにくいと思いました。基本30代までの人しか使用していない気がします。

11. 所感

（1）実施体制

- ・沖縄県では総務省がまとめている経済センサスの人口1,000人あたりの飲食店の数が全国でも高い数字であることから、沖縄県商工会連合会や商工会議所を構成員として幅広く告知できる体制を構築し、沖縄県内の飲食店登録件数4,000店を目標に新規加盟店の登録を促進してきましたが、食事券の利用は紙クーポンと電子クーポンの両方を登録条件としたことが影響し、2,413店舗となる。

（2）食事券の発行、販売、回収

- ・食事券の発行では、全国でも珍しい紙クーポン（ファミリーマート）と電子クーポン（沖縄銀行）を併用することで新型コロナウイルス感染防止対策を講じて、消費者の安心・安全につながる取り組みを行いました。が、複雑な購入方法や沖縄県独自の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が続いたことで、想定以上の販売実績を残すことが出来なかったが、デジタル技術活用促進の一助となる取り組みであったと考える。
（紙クーポン販売冊数95,104冊、電子クーポン販売冊数108,321冊）

（3）食事券の使用、回収後の飲食店への代金の振込

- ・食事券の回収後の飲食店への換金では、紙クーポンはマインドシフト（22年1月よりディーアイ・ネクストへ事業譲渡）、電子クーポンは沖縄銀行が換金業務を担い、遅延なく円滑な代金の振込みが行えた。換金ターム（期間）についても、飲食店からのクレームはなく、運転資金確保の観点からも貢献ができたと考える。

（4）実績確認監査等事業者への報告、（5）相談窓口・申請案内等事業者との連携

- ・相談窓口・申請案内等事業者（博報堂）との連携は問題なく図れたが、実績確認監査等事業者（EY）が指定したクラウドストレージ（Azure Storage）での実績報告・管理は容易ではなく、事務局業務の負担となった。

（6）飲食店の新規加盟促進

- ・前述（1）実施体制で記載の通り、4,000店を目標に沖縄県飲食業生活衛生同業組合を始めとした団体からの加盟促進を積極的に行い、目標達成率60%と一定数の成果は上げられたと考える。

（7）消費者の利用促進

- ・沖縄県は、隣接している県等がある他都道府県とは異なる地理的特性のため、消費者の食事券を購入する購買意欲や利用できる飲食店の表示方法を工夫（料理画像を差込み）し、公式ホームページの充実を図った。また、地元新聞社（琉球新聞社、沖縄タイムス社）での露出を多くすることで、沖縄県民向けの利用促進を意識して取り組んだ。

（8）不正防止対策

- ・一部の飲食店による自己取引が発生し事務局での対応に苦慮したが、事務局内での電子クーポンの利用実績をチェックする体制を構築していたことで自己取引の事象を発見し、未然に不正防止をすることができた。

（9）問合せ対応

- ・コールセンター開設当初はオペレーターの教育やキャンペーンの告知が浸透していないことで多少の混乱は生じたが、時間経過とともにスムーズなオペレーションができた。

（10）総評

- ・緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が繰り返され行われた中で、沖縄県との連携や事務局として食事券販売・利用促進の提案を積極的に行い、円滑な事業運営に努めましたが、コロナ渦中でのキャンペーンの観点では改善の余地がある施策だったと思います。



<キャンペーンロゴ>

<受託業者>

Go To Eatキャンペーンおきなわ共同事業体

<代表者> 株式会社JTB沖縄

〒900-0029 沖縄県那覇市旭町112番地1

TEL:098-861-5539／FAX:098-869-3424

<構成員>

株式会社沖縄銀行

株式会社沖縄ファミリーマート

沖縄県商工会連合会

那覇商工会議所

浦添商工会議所

沖縄県商工会議所

宮古島商工会議所